

## 2-5-2 環境に配慮した農業の普及その他琵琶湖の環境と調和のとれた産業の振興に関する事項（法第 17 条関係）

多様な生物を育む水田の整備等環境に配慮した農業のほか、琵琶湖流域の森林の多面的機能の発揮に貢献する林業、木材の有効活用に関連する産業その他琵琶湖の保全及び再生に資する環境関連産業等、琵琶湖の環境と調和のとれた産業の振興を図るよう努めるものとする。

<b>農林水産省</b>
<b>■国営かんがい排水事業</b> 水利施設の保全計画に基づく保全更新対策等を行う。 (平成 29 年度実績) 3 地区 (平成 30 年度実績) 3 地区 (令和元年度見込) 3 地区

<b>滋賀県</b>
<b>■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕</b> 農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。 (平成 29 年度実績) 交付金対象取組面積 17,891ha (平成 30 年度実績) 交付金対象取組面積 14,459ha (令和元年度見込) 交付金対象取組面積 15,546ha
<b>■県営かんがい排水事業〔農林水産省 補助〕</b> 農業用排水路等の農業生産基盤の保全や整備を行う。 (平成 29 年度実績) 農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 20 地区 (平成 30 年度実績) 農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 21 地区 (令和元年度見込) 農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 17 地区
<b>■県営経営体育成基盤整備事業〔農林水産省 補助〕</b> 農業生産を担う経営体への農地の利用集積を推進、大規模な農業経営の実現を図るた

め、農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備を行う。

(平成 29 年度実績)

農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備 9 地区

(平成 30 年度実績)

農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備 9 地区

(令和元年度見込)

農地の区画整理や老朽化した末端農業用排水施設の更新整備 9 地区

#### ■県営中山間地域総合整備事業〔農林水産省 補助〕

耕作放棄に伴う悪影響の除去又は耕作放棄地の利活用を通じた国土・環境の保全と、優良農地を保全するための区画整理等を実施する。

(平成 29 年度実績)

農地の区画整理等 1 地区

(平成 30 年度実績)

農地の区画整理等 2 地区

(令和元年度見込)

農地の区画整理等 2 地区

#### ■団体営かんがい排水事業〔農林水産省 補助〕

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備を行う。

(平成 29 年度実績)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 1 式

(平成 30 年度実績)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 1 式

(令和元年度見込)

農業用排水路等の農業基盤の保全や整備 1 式

#### ■農村振興総合整備事業〔農林水産省 補助〕

地域住民と行政が一体となって、農業生産基盤・農村生活環境等の整備を行い、地域の活性化を図る。

(平成 29 年度実績)

湖北地区 1 式、野洲川沿岸地区 1 式

(平成 30 年度実績)

湖北地区 1 式

(令和元年度見込)

湖北地区 1 式

#### ■ふるさと・水と土保全対策〔農林水産省 補助〕

農業・農村の多面的機能の良好な発揮と集落共同活動の活性化を図る。

(平成 29 年度実績)

調査研究事業 1 式、研修事業 1 式、推進事業 1 式

(平成 30 年度実績)

推進事業 1 式

(令和元年度見込)

研修事業 1 式、推進事業 1 式

### ■都市農村交流事業〔農林水産省 補助〕

農村地域で取り組まれている活動の情報発信や都市農村交流の受入体制の整備、各活動の魅力の向上による農村地域の活性化を図るため、ウェブサイトの運用や研修会の開催等を行う。

(平成 29 年度実績)

農泊推進研修会の開催 1 式、ホームページ、冊子による情報発信 1 式

(平成 30 年度実績)

農泊推進に向けた研修会の開催 1 式、各種団体の事例調査、情報発信 1 式

(令和元年度見込)

農泊推進に向けた研修会の開催 1 式、各種団体の事例調査、情報発信 1 式、農家民宿の手引き改正

### ■琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト

農村地域の生態系保全に繋がる「豊かな生きものを育む水田づくり」の取組みを拡大する。

(平成 29 年度実績)

出前講座や出前授業の実施 1 式、魚道等設置研修会の開催 1 式、都市部への PR 1 式

(平成 30 年度実績)

出前講座や出前授業の実施、魚道等設置研修会の開催、魚のゆりかご水田米 PR

(令和元年度見込)

出前講座や出前授業の実施、魚道等設置研修会の開催、魚のゆりかご水田米 PR

### ■魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業

水田の魚類産卵繁殖場としての再生、地域住民の環境意識の向上、環境学習の場の提供、人と人とのつながりの強化による地域コミュニティの活性化を目的として、魚のゆりかご水田プロジェクトに取り組む組織を支援する。

(平成 29 年度実績)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査 1 式

(平成 30 年度実績)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査

「魚のゆりかご水田米」商標の登録更新

(令和元年度見込)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査

### ■「豊かな生きものを育む水田」取組拡大支援事業

農村地域の水質および生態系保全につながる「豊かな生きものを育む水田」の取組を普及・拡大させるため、新規地区への取り組み支援を行う。

(平成 29 年度実績)

研修会の開催、啓発資材の作成

(平成 30 年度実績)

新規取組地区への支援

(令和元年度見込)

新規取組地区への支援

### ■しがの農水産物マーケティング戦略推進事業

滋賀県産農畜水産物の総合的な PR 活動の推進、県の顔となる農水産物を育成する。

(平成 29 年度実績)

マーケティング推進会議の開催 2 回

「しがの食材」総合的 PR の実施 食雑誌・広告等

(平成 30 年度実績)

マーケティング推進会議の開催 2 回

「しがの食材」総合的 PR の実施 食雑誌・広告等

(令和元年度見込)

マーケティング推進会議の開催 1 回

「しがの食材」総合的 PR の実施 食雑誌・広告等

### ■しがの地産地消・食育推進事業

直売所の活性化や学校給食などの地域内流通の活性化及び卸売市場の機能を活用した県域流通を促進する。

(平成 29 年度実績)

直売所、給食関係者、卸売市場等の連携強化及び関係機関の調整ならびに県民への情報提供

農畜水産分野からの食育などを推進

(平成 30 年度実績)

直売所、給食関係者、卸売市場等の連携強化及び関係機関の調整ならびに県民への情報提供

農畜水産分野からの食育などを推進

(令和元年度見込)

直売所、給食関係者、卸売市場等の連携強化及び関係機関の調整ならびに県民への情報提供

農畜水産分野からの食育などを推進

### ■世界農業遺産プロジェクト推進事業

「世界農業遺産」の認定に向けた取組を推進し、その取組のプロセスを通じて、県産物の高付加価値化や観光資源としての活用等につなげ、滋賀の農林水産業を健全な姿で次世代に引き継ぐ。

(平成 29 年度実績)

準備会の開催 1 式、シンポジウムの開催 2 回、プロモーション映像制作 1 式、魅力発信ツアーの開催 (3 回)、出前講座などの P R 活動 1 式

(平成 30 年度実績)

協議会の開催 1 式、シンポジウムの開催 1 回、現地調査対応等 1 式、イベントなどの P R 活動 1 式

(令和元年度見込)

協議会の開催 1 式、シンポジウムの開催 1 式、現地調査対応等 1 式、イベントなどの P R 活動 1 式

### ■しがの里をめぐるものがたり応援事業【平成 30 年度事業終了】

県内における農泊の推進や県産食材のブランド力の向上を行い、本県農林畜水産業の活性化につなげるため、県内の農林畜水産にかかると生産者が観光関連事業者等と連携し、農林畜水産業関連体験や農村生活文化体験を提供するためのメニューを企画立案し、観光客等へ提供する取組に対し補助を行う。

(平成 29 年度実績)

新たな体験メニューの開発 5 件

(平成 30 年度実績)

新たな体験メニューの開発 4 件

### ■環境こだわり農業の深化プロジェクト事業【平成 29 年度事業終了】

環境こだわり農業の深化に向け、有機農業等を含めた新たな推進方策の検討および有機農業等の栽培技術の体系化を行う。

(平成 29 年度実績)

栽培技術の検討 (栽培技術試験ほ場設置、現地実証ほ場の設置、栽培技術検討会の開催)

### ■「オーガニック・環境こだわり農業」支援事業

環境こだわり農業のブランド力向上を図り、琵琶湖と共生する本県農業の健全な発展に資するため、象徴的な取組としてオーガニック農業 (水稲) を推進する。

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

生産者への技術普及 (実演会、研修会の開催、栽培マニュアル作成等)

販路開拓 (検討会議の開催、商談会への出展)

ブランド化（米袋パッケージ等のデザイン作成）  
（令和元年度見込）

—

#### ■オーガニック米生産拡大事業【令和元年度新規施策】

環境こだわり農業のブランド力向上を図り、琵琶湖と共生する本県農業の健全な発展に資するため、象徴的な取組としてオーガニック農業（水稻）を推進する。

（平成 29 年度実績）

—

（平成 30 年度実績）

—

（令和元年度見込）

乗用型水田除草機の導入支援補助、有機 JAS 認証取得支援補助、実演会、研修会の開催等

#### ■オーガニック米等販路開拓事業【令和元年度新規施策】

環境こだわり農業のブランド力向上を図り、琵琶湖と共生する本県農業の健全な発展に資するため、象徴的な取組としてオーガニック農業（水稻）を推進する

（平成 29 年度実績）

—

（平成 30 年度実績）

—

（令和元年度見込）

検討会議の開催、商談会への出展、販路開拓マネージャの設置、「オーガニック近江米」米袋作成補助

#### ■獣害対策集落活性化事業〔農林水産省 補助〕

集落ぐるみ獣害対策が進んでいない集落に対し、被害防止計画の実践を支援するとともに、集落ぐるみ獣害対策を支援する人材の育成・活用を行う。

（平成 29 年度実績）

集落ぐるみで獣害対策に取り組む集落数 延べ 502

（平成 30 年度実績）

集落ぐるみで獣害対策に取り組む集落数 延べ 525

（令和元年度見込）

野生獣による農作物への被害発生集落数 355 集落以下

#### ■林業労働力確保支援センター事業〔林野庁 補助〕

雇用管理の改善や事業の合理化等の取組みについて林業労働力確保支援センターを通じて支援する。

(平成 29 年度実績)

林業労働力育成協議会開催

(平成 30 年度実績)

林業労働力育成協議会開催

(令和元年度見込)

林業労働力育成協議会開催

#### ■林業労働安全衛生総合対策事業 [林野庁 補助]

林業・木材製造業労働災害防止協会滋賀県支部が行う取組みを支援する。

(平成 29 年度実績)

林業労働災害防止、安全指導等

(平成 30 年度実績)

林業労働災害防止、安全指導等

(令和元年度見込)

林業労働災害防止、安全指導等

#### ■林業雇用環境改善事業

雇用環境の改善や担い手育成などを行う森林組合等を支援する。

(平成 29 年度実績)

林業就業環境の改善を目的に各種厚生事業の掛金を助成

(平成 30 年度実績)

林業就業環境の改善を目的に各種厚生事業の掛金を助成

(令和元年度見込)

林業就業環境の改善を目的に各種厚生事業の掛金を助成

#### ■森林を育む間伐材利用促進事業

加工業者に販売する場合の仕分け経費を補助、間伐材搬出に対する補助、林業機械レンタルを助成する。

(平成 29 年度実績)

県産材仕分け量 34,000 m<sup>3</sup>、間伐材搬出道 1,500m、林業機械レンタル支援 10 森林組合  
(平成 30 年度実績)

県産材仕分け量 35,134 m<sup>3</sup>、間伐材搬出道 1,694m、林業機械レンタル支援 6 事業者  
(令和元年度見込)

県産材仕分け量 42,554 m<sup>3</sup>、間伐材搬出道 1,700m、林業機械レンタル支援 7 事業者

#### ■木の駅プロジェクト推奨事業

地球温暖化対策や地域のエネルギー利用に繋げるために、林地に放置された未利用材の有効活用を拡大させる活動に対して支援する。

(平成 29 年度実績)

自伐型林業団体支援、地域エネルギー利用推進支援、自伐型林業等に対する技術講習会等の開催

(平成 30 年度実績)

自伐型林業団体支援、地域エネルギー利用推進支援、自伐型林業等に対する技術講習会等の開催

(令和元年度見込)

自伐型林業等に対する技術講習会等の開催

### ■未来へつなぐ木の良さ体感事業

びわ湖材の利用に対する県民、事業者および市町の理解促進と利用拡大を図るため、住宅や公共施設の木造化・木質化をはじめ、県産材の製品開発、産地証明、木質バイオマス利用等の取組に対して支援する。

(平成 29 年度実績)

県産材住宅、公共施設等の木造化・木質化、県産材の製品開発、産地証明、薪ストーブ等の導入等の支援

(平成 30 年度実績)

県産材住宅、公共施設等の木造化・木質化、県産材の製品開発、産地証明、薪ストーブ等の導入等の支援

(令和元年度見込)

県産材住宅、公共施設等の木造化・木質化、県産材の製品開発、産地証明

### ■しがの林業・木材産業強化対策事業

森林組合の経営を強化し、素材生産体制の強化を図る。また地域で生産されたA材が地域で有効利用される仕組みの構築、B材を中心とした県外大型需要に対応した流通体制の整備を支援する。

(平成 29 年度実績)

川上における生産力の強化、A材を中心とした地域循環の仕組み構築、B・C材の流通、販売の強化に対する支援

(平成 30 年度実績)

川上における生産力の強化、A材を中心とした地域循環の仕組み構築、B・C材の流通、販売の強化に対する支援

(令和元年度見込)

川上における生産力の強化、A材を中心とした地域循環の仕組み構築、B・C材の流通、販売の強化に対する支援

### ■「やまの健康」推進事業費【令和元年度新規施策】

森林・林業・農山村を一体的に捉え、琵琶湖を取り巻く森林・農地が適切に管理されるとともに、農山村の価値や魅力に焦点を当て、地域資源を活かしたモノ・サービスなどによって経済循環や県民全体との関わりをつくることで、農山村が活性化している姿（や



まの健康)を実現する。

(令和元年度見込)

(仮)「やまの健康」構想の策定

広報活動

県内にモデルとなる農山村地域を設定し、当該地域の資源を活かした取組を支援することで、地域に経済循環をつくる。

### ■森林・林業人材育成事業【令和元年度新規施策】

台風等の災害対応や、新たな森林経営管理制度導入への対応が求められる一方で、林業従事者の減少や高齢化、市町職員に対する専門的な知識・技術が求められており、人材育成が急務になっていることから、林業の既就業者および市町職員を対象に即戦力となる人材の育成を目的として新たな研修機関を開講し運営するとともに、より高度で濃密な研修(教育)を行う。

(令和元年度見込)

森林組合等作業班8班を対象(8班×3日×3期=72日実施)

県内19市町対象(19市町1人以上対象)

年間10日間程度

### ■びわ湖環境ビジネスメッセ

環境への負荷を軽減する製品や技術、サービス、ビジネスモデルを展示する環境産業総合見本市を開催する。

(平成29年度実績)

びわ湖環境ビジネスメッセ2017

出展数:292企業・団体、435小間

セミナー:19本

出展者プレゼンテーション:22本

ビジネストリップ:10コース

来場者数:34,270人

(平成30年度実績)

びわ湖環境ビジネスメッセ2018

出展数:272企業・団体、388小間

セミナー:18本

出展者プレゼンテーション:21本

ビジネストリップ:3コース

来場者数:27,250人

(令和元年度見込)

びわ湖環境ビジネスメッセ2019

出展数:300企業・団体、500小間

セミナー:15本

出展者プレゼンテーション：20本  
ビジネストリップ：5コース  
来場者数：30,000人

■滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業〔内閣府 補助〕

産学官民連携のプラットフォームである「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の活動を基盤として、高い成長が見込まれるアジア市場を重点にビジネスプロジェクトの創出・展開を図るため、県内企業が行う実現可能性調査や実証実験等を支援する。

また、国内外の見本市への出展に加え、海外の水環境ビジネス企業の招聘を行うなど、販路開拓支援を強化する。

(平成29年度実績)

見本市出展ブースでの相談・商談件数 1,787件

ビジネスマッチング件数 30件

ビジネスプロジェクト創出件数 5件

(平成30年度実績)

見本市出展ブースでの相談・商談件数 2,607件

ビジネスマッチング件数 31件

ビジネスプロジェクト創出件数 12件

(令和元年度見込)

見本市出展ブースでの相談・商談件数 500件

ビジネスマッチング件数 15件

ビジネスプロジェクト創出件数 3件

大津市

■森林レクリエーション施設管理運営事業

森林の保健休養機能を生かしレクリエーションの場を提供する。

(平成29年度実績)

管理区域 24.2ha

(平成30年度実績)

管理区域 24.2ha

(令和元年度見込)

管理区域 24.2ha

彦根市

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成29年度実績)

環境に配慮した営農活動の取組メニュー実践

(平成 30 年度実績)

環境に配慮した営農活動の取組メニュー実践

(令和元年度見込)

環境に配慮した営農活動の取組メニュー実践

### ■土地改良事業補助金

土地改良区等の団体が行う農業生産基盤の整備および管理に要する費用の負担を軽減する。

(平成 29 年度実績)

農業生産基盤の整備および管理に必要な事業費を補助

(平成 30 年度実績)

農業生産基盤の整備および管理に必要な事業費を補助

(令和元年度見込)

農業生産基盤の整備および管理に必要な事業費を補助

## 長浜市

### ■県単小規模土地改良事業【平成 29 年度事業終了】

農業用排水施設の適正な機能発揮のため、農業用水施設整備する。

(平成 29 年度実績)

L=20m

### ■滋賀北部地区林家指導育成事業【平成 29 年度事業終了】

滋賀北部森林組合管内における林家に対する指導育成を、森林組合専門技術職員を中心に実施し、最も効果的に林家への指導と啓発が実行できる体制に管内の林業施策普及を図る。

(平成 29 年度実績)

隣家への後継者育成に関する各種研修会・具術指導研修会

## 近江八幡市

### ■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

事業取組面積 1,123ha

(平成 30 年度実績)

事業取組面積 1,136ha

(令和元年度見込)

事業取組面積 1,223ha

## 草津市

### ■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

地球温暖化防止や、生物多様性保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、交付金を交付し、支援を行う。

(平成 29 年度実績)

6 団体 299.9 ha

(平成 30 年度実績)

6 団体 262.6 ha

(令和元年度見込)

6 団体 282.4 ha

### ■草津エコフォーラム

企業における環境ビジネスや省エネ実践例についての事例紹介や企業間の交流会など、環境経営度の向上につながるイベントを実施する。

(平成 29 年度実績)

来場者数約 160 人

(平成 30 年度実績)

来場者数約 100 人

(令和元年度見込)

開催予定

## 守山市

### ■魚のゆりかご水田事業

水産振興の普及啓発及び漁業資源の回復のため、地元農業組合の協力によるニゴロブナ稚魚を放流する。

(平成 29 年度実績)

約 500a の水田において、計 937,500 匹のニゴロブナ稚魚の放流（守山市赤野井町地先他 6 地先）

(平成 30 年度実績)

約 500a の水田において、計 937,500 匹のニゴロブナ稚魚の放流（守山市赤野井町地先他 6 地先）

(令和元年度見込)

約 500a の水田において、計 937,500 匹のニゴロブナ稚魚の放流（守山市赤野井町地先他 6 地先）

## 栗東市

### ■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止

や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

環境こだわり農産物に対する直接支払い

(平成 30 年度実績)

環境こだわり農産物に対する直接支払い

(令和元年度見込)

環境こだわり農産物に対する直接支払い

## 甲賀市

### ■ 林業振興会補助

地域林業の振興を図るため、林業研究グループが実施する活動・運営経費へ補助する。

(平成 29 年度実績)

2 団体への活動補助

(平成 30 年度実績)

2 団体への活動補助

(令和元年度見込)

2 団体への活動補助

### ■ 間伐材有効活用補助

間伐材の有効活用を図るため、間伐材の山土場から合板会社までの運搬経費へ補助する。

(平成 29 年度実績)

間伐材 1,503 m<sup>3</sup>

(平成 30 年度実績)

間伐材 1,477 m<sup>3</sup>

(令和元年度見込)

間伐材 6,000 m<sup>3</sup>

### ■ 緊急間伐促進事業

適正な森林経営のため、条件不利地で実施する間伐経費へ補助する。

(平成 29 年度実績)

間伐面積 1.95ha (幹線延長 1.3km)

(平成 30 年度実績)

間伐面積 6.8ha (間伐林分等実態調査による間伐必要森林)

(令和元年度見込)

間伐面積 30.0ha (間伐林分等実態調査による間伐必要森林)

### ■ 間伐材搬出対策事業

間伐材の利用を促進するため、簡易な間伐材搬出路を作設経費へ補助する。

(平成 29 年度実績)

1 路線 L=275m

(平成 30 年度実績)

1 路線 L=342m

(令和元年度見込)

1 路線 L=150m

#### ■CLT 推進事業

本市産木材の新たな供給先開拓のため、CLT 推進団体に参画し、CLT の推進を図る。

(平成 29 年度実績)

CLT の調査・推進活動

(平成 30 年度実績)

CLT の調査・推進活動

(令和元年度見込)

—

### 野洲市

#### ■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

取組面積 1,157ha

(平成 30 年度実績)

取組面積 969ha

(令和元年度見込)

取組面積 1,118ha

### 高島市

#### ■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

助成面積 1,768ha

(平成 30 年度実績)

助成面積 1,050ha

(令和元年度見込)

助成面積 1,275ha

#### ■土地改良事業補助金

土地改良施設の適正な維持補修、改修等を行い、農地の保全を図る。

(平成 29 年度実績)

県単独土地改良事業補助金 8 地区、市単独土地改良事業補助金 12 地区、基盤整備促進事業補助金 3 地区、団体営灌漑排水事業補助金 1 地区、災害復旧事業補助金 18 地区

(平成 30 年度実績)

県単独土地改良事業補助金、市単独土地改良事業補助金、基盤整備促進事業補助金、団体営灌漑排水事業補助金、災害復旧事業補助金

(令和元年度見込)

県単独土地改良事業補助金、市単独土地改良事業補助金、基盤整備促進事業補助金

### ■地域材活用住宅応援事業

地域材の住宅建材への流通を推進するため、建築に伴う地域材活用費用に対して支援を行い、山村の再生と林業の成長産業化を図る。

(平成 29 年度実績)

住宅系 6 棟 140.07 m<sup>3</sup>、非住宅系 1 棟 38.55 m<sup>3</sup>

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度見込)

—

## 米原市

### ■農業基盤整備促進事業〔農林水産省 補助〕

農業の競争力および体質の強化を図るため、農業用排水施設の改良、改修を行う。

(平成 29 年度実績)

4 地区

(平成 30 年度実績)

2 地区

(令和元年度見込)

—

### ■農地耕作条件改善事業〔農林水産省 補助〕

農業の競争力の強化を図るため、農地区画拡大や暗渠排水整備を行う。

(平成 29 年度実績)

2 地区

(平成 30 年度実績)

1 地区

(令和元年度見込)

田の区画拡大（水路変更なし）120a、暗渠排水 240a

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

16 団体

(平成 30 年度実績)

18 団体

(令和元年度見込)

15 団体

■水源の里振興事業

全国の水源の里関係者および有識者等を米原市に招き、水源の里のあり方を考察する。民藝創生みらいづくり隊員がそれぞれの活動を通じて、米原市の魅力を PR する。

(平成 29 年度実績)

全国水源の里シンポジウム開催、水源の里まいばら元気みらい条例推進委員会開催、民藝創生みらいづくり隊活動

(平成 30 年度実績)

全国水源の里シンポジウム参加、民藝創生みらいづくり隊起業支援

(令和元年度見込)

全国水源の里シンポジウム参加

竜王町

■魅力ある農業の創生事業〔内閣府 補助〕

「魅力ある農業の創生」の実現を図るため、新規作物導入を支援する。

(平成 29 年度実績)

新規作物導入支援、稲わら収集支援、青年就農支援、特産品の産地育成、食の安全安心推進

(平成 30 年度実績)

新規作物導入支援、稲わら収集支援、青年就農支援、特産品の産地育成、食の安全安心推進

(令和元年度見込)

新規作物導入支援、稲わら収穫支援、青年就農支援、特産品の産地育成、食の安心安全推進、町内産野菜の増産

■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

11 申請者 (個人・団体)



(平成 30 年度実績)

11 申請者 (個人・団体)

(令和元年度見込)

11 申請者 (個人・団体)

#### 豊郷町

##### ■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

各農業者グループに支援

(平成 30 年度実績)

各農業者グループに支援

(令和元年度見込)

—

#### 多賀町

##### ■環境保全型農業直接支払交付金〔農林水産省 補助〕

農業の持続的な発展と農業の有する多面的機能の発揮を図るために、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業生産活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

作付け面積 28,633 a、水稲 19,734 a、そば 8,417 a、野菜 482 a

(平成 30 年度実績)

作付け面積 22,165 a、水稲 14,391 a、そば 7,402 a、野菜 372 a

(令和元年度見込)

作付け面積 23,450 a、水稲 14,900 a、そば 8,000 a、野菜 550 a

##### ■多賀町産木材利用住宅促進事業

町産材を用いた木造住宅の整備を支援する。

(平成 29 年度実績)

4 件

(平成 30 年度実績)

1 件

(令和元年度見込)

町産材を用いた木造住宅の整備に対する補助を実施

##### ■多賀町バイオマス燃焼機器購入促進事業

ペレットストーブ等の購入および設置に対して補助する。

(平成 29 年度実績)

5件

(平成30年度実績)

1件

(令和元年度見込)

ペレットストーブ等の購入および設置に対する補助を実施

#### ■間伐材有効活用事業

間伐材の運搬に対して補助を行う。

(平成29年度実績)

びわこ東部森林組合及び大滝山林組合に補助金を交付

(平成30年度実績)

びわこ東部森林組合及び大滝山林組合に補助金を交付

(令和元年度見込)

間伐材の搬出に係る経費の補助を実施

#### ■間伐材製品利用促進事業

滋賀県が森林組合等へ単独間伐対策事業費補助金として決定した事業費の一部を補助する。

(平成29年度実績)

木の学習机、いす60セット

(平成30年度実績)

木の学習机、いす145セット

(令和元年度見込)

—

## 法第17条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	国営かんがい排水事業	近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町、愛荘町、豊郷町
2	環境保全型農業直接支払交付金	県内全域
3	県営かんがい排水事業	県内全域
4	県営経営体育成基盤整備事業	県内全域
5	県営中山間地域総合整備事業	県内全域
6	団体営かんがい排水事業	県内全域
7	農村振興総合整備事業	長浜市(湖北地区)、守山市(野洲川下流地区)
8	ふるさと・水と土保全対策	県下全域
9	都市農村交流事業	県内全域
10	琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト	県内全域
11	魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業	県内全域
12	「豊かな生きものを育む水田」取組拡大支援事業	県内全域
13	しがの農水産物マーケティング戦略推進事業	県内全域
14	しがの地産地消・食育推進事業	県内全域
15	世界農業遺産プロジェクト推進事業	県内全域
16	しがの里をめぐるものがたり応援事業	県内全域
17	環境こだわり農業の深化プロジェクト事業	農業技術振興センターおよび現地実証ほ場(3ヶ所)
18	「オーガニック・環境こだわり農業」支援事業	県内全域
19	オーガニック米生産拡大事業	県内全域
20	オーガニック米等販路開拓事業	県内全域
21	獣害対策集落活性化事業	県内全域
22	林業労働力確保支援センター事業	県内全域
23	林業労働安全衛生総合対策事業	県内全域
24	林業雇用環境改善事業	県内全域
25	森林を育む間伐材利用促進事業	県内全域
26	木の駅プロジェクト推奨事業	県内全域
27	未来へつなぐ木の良さ体感事業	県内全域

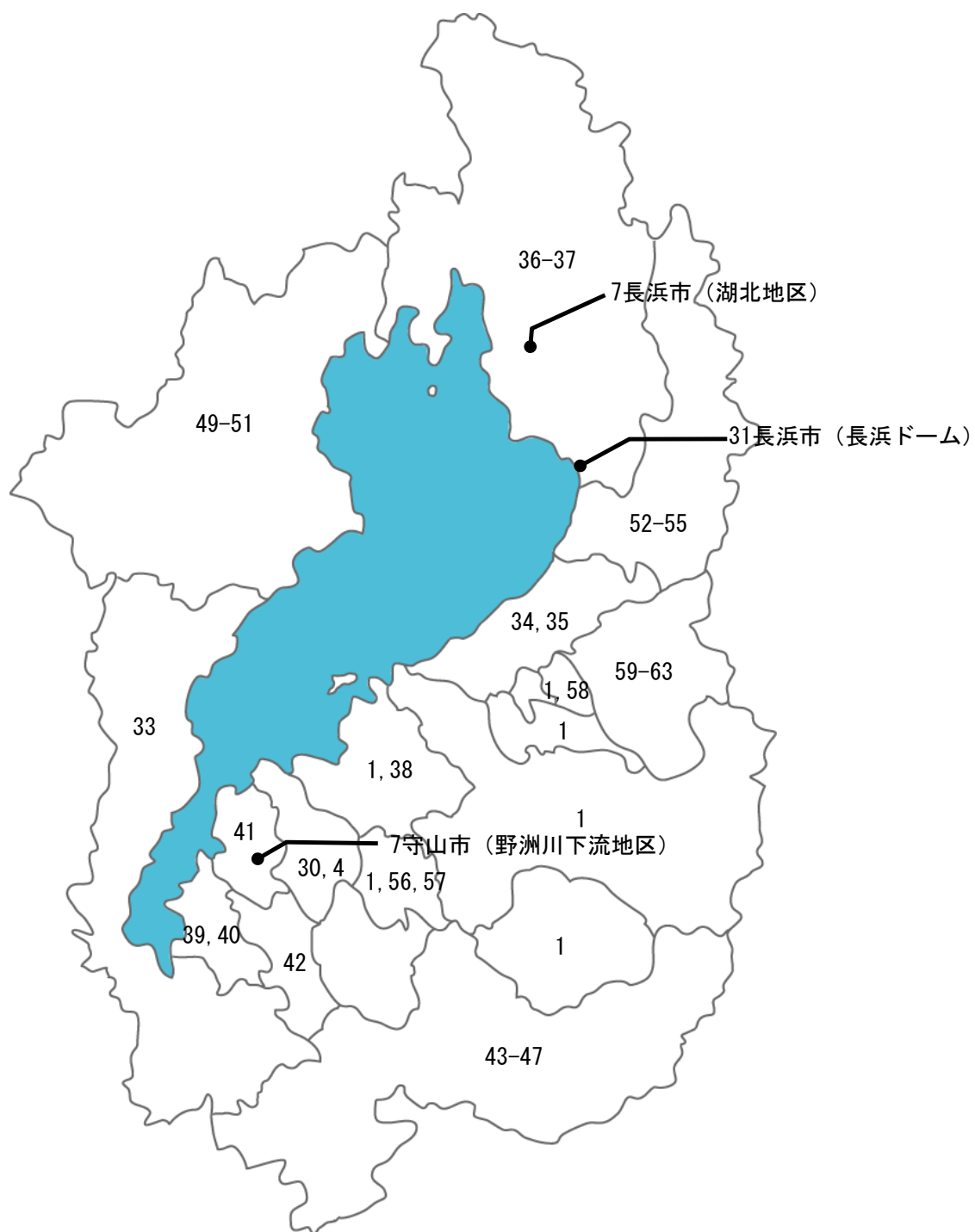
## 法第17条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	しがの林業・木材産業強化対策事業	県内全域
29	「やまの健康」推進事業費	県内全域
30	森林・林業人材育成事業	県内、野洲市北桜(林業普及センター)
31	びわ湖環境ビジネスメッセ	長浜ドーム(長浜市)
32	滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業	県内全域
33	森林レクリエーション施設管理運営事業	大津市内比叡山生活環境保全林等
34	環境保全型農業直接支払交付金	彦根市内
35	土地改良事業補助金	彦根市内
36	県単小規模土地改良事業	長浜市余呉町新堂
37	滋賀北部地区林家指導育成事業	長浜市内
38	環境保全型農業直接支払交付金	近江八幡市内
39	環境保全型農業直接支払交付金	草津市内
40	草津エコフォーラム	草津市役所
41	魚のゆりかご水田事業	守山市赤野井町地先他6地先
42	環境保全型農業直接支払交付金	栗東市内全域
43	林業振興会補助	甲賀市内
44	間伐材有効活用補助	甲賀市内
45	緊急間伐促進事業	甲賀市内
46	間伐材搬出対策事業	甲賀市内
47	CLT推進事業	甲賀市内他
48	環境保全型農業直接支払交付金	野洲市全域
49	環境保全型農業直接支払交付金	高島市全域
50	土地改良事業補助金	高島市全域
51	地域材活用住宅応援事業	高島市全域
52	農業基盤整備促進事業	米原市大清水他
53	農地耕作条件改善事業	米原市長沢他
54	環境保全型農業直接支払交付金	米原市内

## 法第17条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
55	水源の里振興事業	米原市全域
56	魅力ある農業の創生事業	竜王町内
57	環境保全型農業直接支払交付金	竜王町内
58	環境保全型農業直接支払交付金	豊郷町内
59	環境保全型農業直接支払交付金	多賀町内
60	多賀町産木材利用住宅促進事業	多賀町内
61	多賀町バイオマス燃焼機器購入促進事業	多賀町内
62	間伐材有効活用事業	多賀町内
63	間伐材製品利用促進事業	多賀町内

## 法第17条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。  
 ※1,33-63は施策実施市町の範囲を示している。

### 2-5-3 観光、交通その他の産業に関する事項（法第18・19条関係）

琵琶湖及びその周辺に存在する多様な自然観光資源を保全しつつ持続的に活用するエコツーリズム等の推進を通じて観光を振興し、地域活性化への貢献を図る。

また、琵琶湖への関心を高めるとともに、琵琶湖周辺の環境負荷の軽減、災害時における輸送の確保等を図るため、湖上交通の活性化を図る。

#### 国土交通省

##### ■野洲川中洲地区かわまちづくり

水辺とふれあえる空間整備を行うことにより、自然と共生し、自然と日々のふれあいの場を創出し、まちの活性化を図る。

（平成 29 年度実績）

緩傾斜護岸整備

（平成 30 年度実績）

—

（令和元年度見込）

—

#### 滋賀県

##### ■琵琶湖博物館魅力創造発信事業〔内閣府 補助〕

博物館のリニューアルの効果を高め、来館者の増加と定着を図るため、情報を広く発信するとともに、旅行会社、県内観光宿泊施設等との連携の強化や、県民参加型交流会の開催等による誘客促進の取組を行う。

（平成 29 年度実績）

県内外における広報戦略の展開

交流会（びわ博フェス、アトリウムコンサート等）の開催

移動博物館「サテライトミュージアム」の実施

企業、団体連携の推進

（平成 30 年度実績）

県内外における広報戦略の展開

交流会（びわ博フェス、アトリウムコンサート等）の開催

移動博物館「サテライトミュージアム」の実施

企業、団体連携の推進

（令和元年度見込）

県内外における広報戦略の展開

交流会（びわ博フェス、アトリウムコンサート等）の開催

移動博物館「サテライトミュージアム」の実施

企業、団体連携の推進

##### ■琵琶湖一周ウォーキング推進事業

公共交通機関を利用した琵琶湖を一周するウォーキングを定着させるため、琵琶湖を歩いて一周するウォーキング大会を開催する。

(平成 29 年度実績)

13 回開催、延べ 3,660 人参加

(平成 30 年度実績)

14 回開催、延べ 3,477 人参加

(令和元年度見込)

14 回開催

#### ■ビワイチ整備 [内閣府、国土交通省 補助]

琵琶湖周辺の水辺をつなぎ、サイクリングやウォーキングができるよう、自転車歩行者の通行空間の充実を図るため、サイクリストへ観光スポット等の情報提供等ができる施設を整備する。

(平成 29 年度実績)

情報提供装置整備一式、路肩拡幅 L=1.0km

(平成 30 年度実績)

路肩拡幅 L=0.5km

(令和元年度見込)

路肩拡幅 L=0.8km

#### ■琵琶湖レジャー利用適正化推進事業

琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例に基づき、琵琶湖での適正なレジャー利用を推進し、環境負荷の低減を図る。

(平成 29 年度実績)

航行規制取締員によるプレジャーボートの取締日数 31 日

適合証交付件数 1,403 件

外来魚回収量 12.8 トン

琵琶湖レジャー監視員実働日数 72 日

(平成 30 年度実績)

航行規制取締員によるプレジャーボートの取締日数 30 日

適合証交付件数 1,398 件

外来魚回収量 16.6 トン

琵琶湖レジャー監視員実働日数 66 日

(令和元年度見込)

琵琶湖ルールに基づく琵琶湖のレジャー利用の適正化の推進

プレジャーボートの航行規制水域の遵守

適合原動機の使用と適合証表示制度の徹底

外来魚のリリース禁止



## ■ビワイチ観光推進事業〔内閣府 補助〕

「ビワイチ」に代表されるサイクルツーリズムを推進し、自転車による観光を安心して楽しめる環境を整備するとともに、魅力ある観光資源を活かして、県内各地への周遊を促す取組を展開する。

（平成 29 年度実績）

「ビワイチ」に代表されるサイクルツーリズムを中心に、来訪者を迎え入れる取組を県内に広く展開するなど、体験型観光を推進し、発信することによって、誘客促進および本県の認知度向上を図った。

（平成 30 年度実績）

「ビワイチ」を安全で快適に誰もが楽しめるコンテンツとして確立させるとともに、県内全域への自転車による周遊観光を推進することを通じて、交流人口の増加を図り、地域活性化へつなげる取組を行った。

（令和元年度見込）

「ビワイチ」を安全で快適に、誰もが楽しめるコンテンツとして確立させるとともに、琵琶湖を中心に県内全体に広がる多様な資源を活かして県内全域への自転車による周遊観光を推進することを通じて、国内外からの来訪促進をはかり、地域活性化へつなげる。

## ■日本遺産魅力発信事業〔内閣府 補助〕

日本遺産を構成する文化財を中心に、「水の文化」を軸とした地域ならではの素材を活かし、観光ルートの開発や情報発信、地域のおもてなし環境の整備を推進する。

（平成 29 年度実績）

「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」の実施および広報、PR、プロモーション

（平成 30 年度実績）

「日本遺産 滋賀・びわ湖 水の文化ぐるっと博」の成果を活かしたパンフレットの作成、各種媒体を活用した情報発信

（令和元年度見込）

「日本遺産」公式 WEB サイトの改修、モニターツアーの実施、普及イベントの開催

## ■観光イベント推進事業

大会への補助を通じて夏の観光客の誘致と湖国滋賀のイメージアップを図る。

（平成 29 年度実績）

びわ湖大花火大会、北びわ湖大花火大会、びわこペーロン大会への補助

（平成 30 年度実績）

びわ湖大花火大会、北びわ湖大花火大会、びわこペーロン大会への補助

（令和元年度見込）

びわ湖大花火大会、北びわ湖大花火大会、びわこペーロン大会への補助

### ■おいで～な滋賀体感フェア事業

「イナズマロックフェス」において「おいで～な滋賀体験フェア」を開催する。

(平成 29 年度実績)

「おいで～な滋賀体験フェア」の開催

(平成 30 年度実績)

「おいで～な滋賀体験フェア」の開催

(令和元年度見込)

「おいで～な滋賀体験フェア」の開催

### ■エコツーリズム推進支援事業

市町の活動支援等を通じて滋賀県内におけるエコツーリズム推進を図るため、関係者間のネットワークを形成する目的の会議や、全国の先進事例を取り上げるシンポジウム、人材育成のための講座を開催する。

(平成 29 年度実績)

ネットワーク形成会議年 2 回 HP、パンフレットの作成

(平成 30 年度実績)

ネットワーク形成会議年 2 回、シンポジウム開催、人材育成講座開催

(令和元年度見込)

ネットワーク形成会議 1 回、県内市町調査実施、人材育成講座開催、学生会議開催

### ■みどりとみずべの将来ビジョン作成事業

琵琶湖辺において保全・利用・活用するエリアを区分し、それぞれのエリアで保全・利活用の方策を検討する。また、湖岸緑地等において、民間活力により地域の賑わいを創出する方策を検討する。

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

琵琶湖辺において保全・利用・活用するエリアを区分し、それぞれのエリアで保全・利活用の方策を検討

(令和元年度見込)

琵琶湖辺において保全・利用・活用するエリアを区分し、それぞれのエリアで保全・利活用の方策を検討

湖岸緑地等において民間活力により地域の賑わいを創出する方策を検討

### ■補助港湾改修事業 [国土交通省 補助]

彦根港及び長浜港の防災機能を向上させることで発災時の琵琶湖湖上交通の活用を図る。

(平成 29 年度実績)

彦根港 (造成工)

(平成 30 年度実績)  
彦根港 (造成工)  
(令和元年度見込)  
長浜港 (地盤改良)

■港湾管理事業【平成 30 年度事業終了】

維持管理計画を策定することにより、施設の適切な維持管理を図る。

(平成 29 年度実績)  
4 港湾 (35 施設)  
(平成 30 年度実績)  
4 港湾 (35 施設)

大津市

■港湾管理事業

公共の水域の秩序の維持等を図るため、南小松港、雄琴港、堅田港、膳所港の維持・管理を実施する。

(平成 29 年度実績)  
堅田港灯浮標修繕ほか  
(平成 30 年度実績)  
雄琴港タイル補修ほか  
(令和元年度見込)  
雄琴港タイル補修ほか

長浜市

■日本遺産魅力発信推進事業 [文化庁 補助]

日本遺産を構成する文化財を中心に、「水の文化」を軸とした地域ならではの素材を活かし、観光ルートの開発や情報発信、地域のおもてなし環境の整備を推進する。

(平成 29 年度実績)  
竹生島かわらけ投げ世界選手権  
(平成 30 年度実績)  
竹生島かわらけ投げ世界選手権  
(令和元年度見込)  
—

■観光イベント推進事業

花火大会への補助を通じて夏の観光客の誘致とびわ湖・長浜のイメージアップを図る。

(平成 29 年度実績)  
8 月 4 日 (金) 開催 人出 11 万人

翌日中学生を含むボランティアによる湖岸清掃 約 500 名  
(平成 30 年度実績)  
7 月 27 日 (金) 開催、翌日に湖岸清掃  
(令和元年度見込)  
8 月 5 日 (月) 開催、翌日に湖岸清掃

## 近江八幡市

### ■近江八幡市広域観光ブランディング事業 [観光庁 補助]

琵琶湖に面し、沖島、西の湖など日本遺産に認定された本市特有の水辺環境を観光資源として有効に活用するため、水に親しむツアーを造成・実施 (試行) し、新たな地域の魅力として PR する。

(平成 29 年度実績)

近江八幡ブルーツーリズムモニターツアー造成・試行

(平成 30 年度実績)

—

(令和元年度見込)

—

## 草津市

### ■熱気球フライト

本市の観光の集客拠点である烏丸半島において、さらなる観光客誘致を目指すため、熱気球の搭乗事業を支援する。

(平成 29 年度実績)

7 月下旬から 8 月上旬の 6 日間実施

総来場者数 1,194 人

(平成 30 年度実績)

7 月下旬から 8 月上旬の 6 日間実施

総来場者数 1,899 人

(令和元年度見込)

7 月下旬から 8 月上旬の 6 日間実施予定

想定来場者数 1,900 人

### ■ヨシ松明まつり

湖岸への観光誘致を図るとともに、市内外の方に琵琶湖の生態系や水環境への関心を深めてもらうため、琵琶湖のヨシで作られた松明を用いて地元住民が主体となって烏丸半島で開催するまつりを支援する。

(平成 29 年度実績)

3,000 人

(平成 30 年度実績)

台風接近のため中止  
(令和元年度見込)  
開催予定  
想定来場者数 3,000 人

#### ■ビワイチ観光推進事業 [内閣府 補助]

サイクリング客などの自転車を利用した観光客の誘致を図るため、琵琶湖を自転車で一周する「ビワイチ」をテーマに、自転車を利用する環境整備や、観光誘客を推進する。

(平成 29 年度実績)

サイクルラックの作成・設置、サイクルイベントの開催、サイクリングマップの作成  
(平成 30 年度実績)

サイクルラック・ピクトグラム作成・設置、サイクルイベントの開催、サイクリングマップの作成、PR ムービーの作成

(令和元年度見込)

ホームページの管理運営、ビワイチ関連イベント (サイクルイベント) の開催

### 守山市

#### ■湖上交通を活用したツアー商品造成促進事業 [内閣府 補助]

湖上交通等の活用方策のひとつとして、現有漁船をサイクリストの湖上輸送に活用した「漁船タクシー」の新たな観光資源としての有効性および漁業者の新規事業化の可能性について検証する。

(平成 29 年度実績)

平成 28 年度の実績を踏まえ、運航日の設定方法変更や団体利用に限定した運航を実施

(平成 30 年度実績)

平成 29 年度の実績を踏まえ、広く利用いただける様、予約制を導入し、利用者の希望に応じることができる運航を検討

(令和元年度見込)

平成 30 年度の実績を踏まえ、広く利用いただける様、予約制を導入し、利用者の希望に応じることができる運航を検討

### 高島市

#### ■びわ湖高島ペーロン大会開催事業

びわ湖の夏の魅力を最大限発揮し観光客の推進に努め、琵琶湖の特性を活かした観光振興を図る。

(平成 29 年度実績)

36 チーム、3,500 人参加

(平成 30 年度実績)

38 チーム、3, 500 人参加

(令和元年度見込)

48 チーム (予定)

## 米原市

### ■「琵琶湖・伊吹山」広域自然観光圏の整備事業 [内閣府 補助]

ビワイチを契機として、本市の強みである“琵琶湖”および“伊吹山”をはじめとする豊かな自然と、交通の利便性の高さを生かした『駅を活用した自然を満喫する新しい旅のカタチ』（ジャパンエコトラック 琵琶湖・伊吹山）を提案するとともに、総合的なプロモーションを展開する。

(平成 29 年度実績)

サイクルイベント実施による自然観光の PR、受入体制整備、情報発信、ジャパン E C O トラック

受入体制整備 (情報発信、ジャパン E C O トラック)

(平成 30 年度実績)

サイクルイベント実施による自然観光の PR、受入体制整備、情報発信、ジャパン E C O トラック

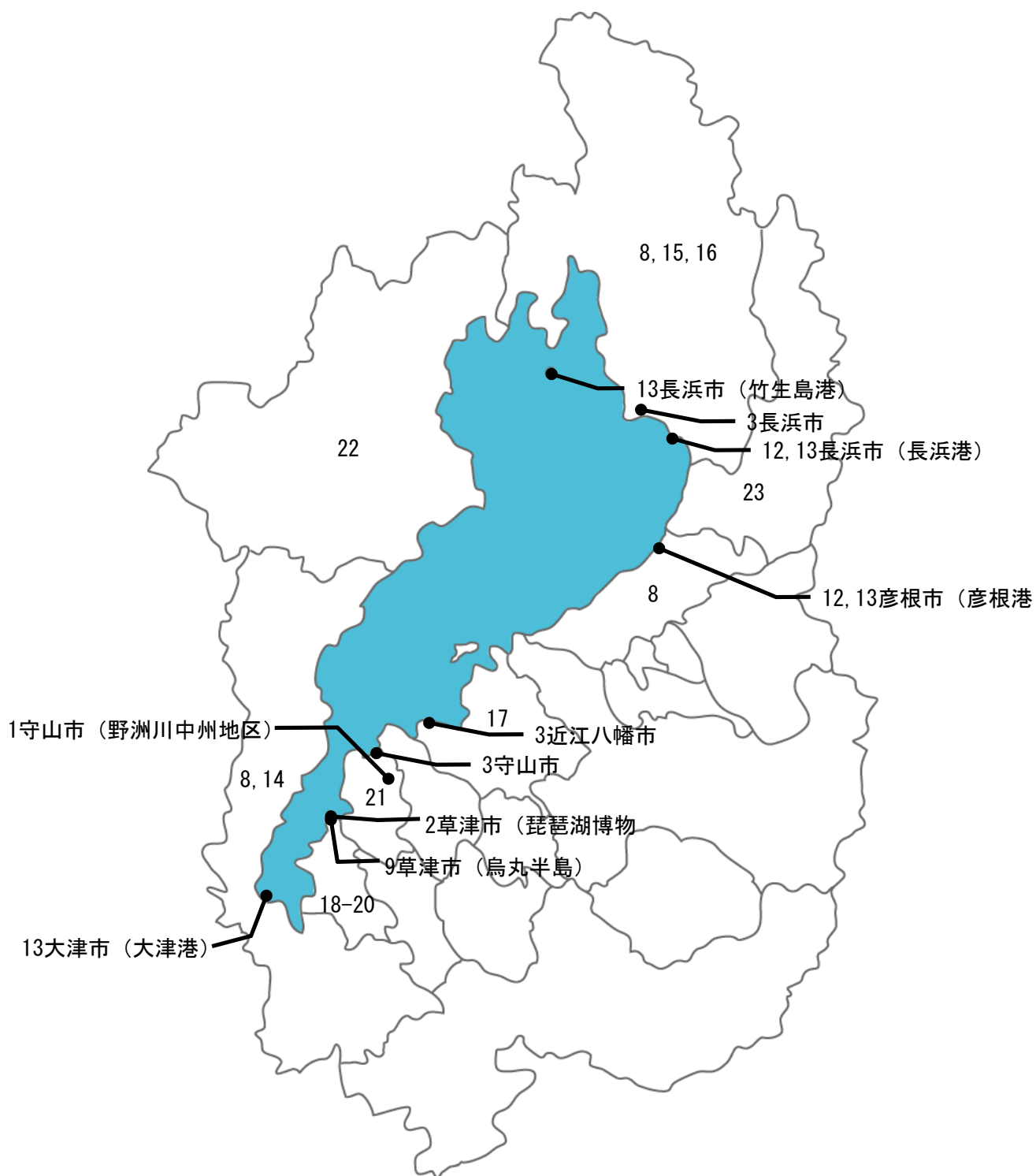
(令和元年度見込)

サイクリングイベント実施による自然観光の PR、受入体制整備、情報発信、ジャパン E C O トラック ルートマップ改訂

## 法第18・19条関係施策位置図

NO.	施策名	施策実施地域
1	野洲川中洲地区かわまちづくり	野洲川
2	琵琶湖博物館魅力創造発信事業	県内外、琵琶湖博物館(草津市)
3	琵琶湖一周ウォーキング推進事業	—
4	ビワイチ整備	琵琶湖岸
5	琵琶湖レジャー利用適正化推進事業	琵琶湖
6	ビワイチ観光推進事業	県内全域
7	日本遺産魅力発信事業	県内全域
8	観光イベント推進事業	大津市、彦根市、長浜市
9	おいで～な滋賀体感フェア事業	草津市烏丸半島
10	エコツーリズム推進支援事業	—
11	みどりとみずべの将来ビジョン作成事業	琵琶湖辺
12	補助港湾改修事業	彦根港、長浜港
13	港湾管理事業	大津港、彦根港、長浜港、竹生島港
14	港湾管理事業	大津市内
15	日本遺産魅力発信推進事業	長浜市全域
16	観光イベント推進事業	長浜港湾一帯
17	近江八幡市広域観光ブランディング事業	近江八幡市内
18	熱気球フライト	草津市烏丸半島内
19	ヨシ松明まつり	草津市烏丸半島内
20	ビワイチ観光推進事業	草津市内および県内
21	湖上交通を活用したツアー商品造成促進事業	守山市北部地区湖岸区域
22	びわ湖高島ペーロン大会開催事業	高島市今津町南浜地先
23	「琵琶湖・伊吹山」広域自然観光圏の整備事業	米原市全域

法第18・19条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。  
 ※8,14-23は施策実施市町の範囲を示している。



## 2-6 景観の整備及び保全に関する事項（法第 20 条関係）

琵琶湖が歴史的な景勝地としても国民の貴重な財産であることに鑑み、琵琶湖及び琵琶湖を中心とする周辺地域の一体的な景観の整備及び保全に努めるものとする。

さらに、伝統的知識・技術・文化の継承・保全を図りつつ、文化的な価値があるとして文化庁により選定された重要文化的景観を次世代へと継承するよう努めるものとする。

### 滋賀県

#### ■水草刈取事業（再掲）

彦根旧港湾（彦根市）において生活環境の保全、景観保護のため、異常繁殖している水草の除去を行う。

（平成 29 年度実績）

水草刈取り 23,500 m<sup>2</sup>（夏 7,000 m<sup>2</sup>、秋 16,500 m<sup>2</sup>）

（平成 30 年度実績）

水草刈取り 26,500 m<sup>2</sup>（夏 7,000 m<sup>2</sup>、秋 19,500 m<sup>2</sup>）

（令和元年度見込）

水草刈取り 22,000 m<sup>2</sup>

#### ■湖岸緑地維持整備（再掲）

琵琶湖とその周辺におけるビオトープネットワークの形成や、自然環境の再生、保全に考慮した都市公園の維持管理を図る。

（平成 29 年度実績）

維持管理面積 157.51ha（湖岸緑地北大津地区 他）

（平成 30 年度実績）

維持管理面積 157.51ha（湖岸緑地北大津地区 他）

（令和元年度見込）

維持管理面積 157.51ha（湖岸緑地北大津地区 他）

#### ■都市公園維持整備（再掲）

琵琶湖とその周辺におけるビオトープネットワークの形成や、自然環境の再生、保全に考慮した都市公園の維持管理を図る。

（平成 29 年度実績）

維持管理面積 42.5ha（びわこ地球市民の森）

（平成 30 年度実績）

維持管理面積 42.5ha（びわこ地球市民の森）

（令和元年度見込）

維持管理面積 42.5ha（びわこ地球市民の森）

### 近江八幡市

### ■重要文化的景観保護推進事業 [文化庁 補助]

琵琶湖の内湖西の湖周辺の貴重な文化的景観を地元とともに保全していくとともに、魅力を内外に発信して認識度を高める。

(平成 29 年度実績)

文化的景観選定範囲拡大するため、会議を開催し、調査を実施

(平成 30 年度実績)

文化的景観選定範囲拡大するため、会議を開催するとともに、調査を実施し、報告書を作成

(令和元年度見込)

文化的景観範囲拡大の申し出に向けての事業を実施

## 高島市

### ■森林病虫害対策事業 [林野庁 補助]

湖岸の松林において、樹幹注入剤等を施用し、マツノザイセンチュウの侵入および増殖による松枯れの予防を行い、景観の整備・保全を図る。

(平成 29 年度実績)

樹幹注入：松 275 本、薬剤 2,163 アンプル

衛生伐：特別伐倒駆除 12.18 m<sup>3</sup>、過年木処理 0.97 m<sup>3</sup>

(平成 30 年度実績)

樹幹注入：松 275 本、薬剤 2,163 アンプル

衛生伐：特別伐倒駆除 13.69 m<sup>3</sup>、過年木処理 0.75 m<sup>3</sup>

(令和元年度見込)

樹幹注入：松薬剤 2,500 アンプル

衛生伐：特別伐倒駆除 4.00 m<sup>3</sup>

### ■文化的景観保護推進事業 [文化庁 補助]

湖岸 3 地域の重要文化的景観選定地において、景観・環境維持のための整備計画策定および調査を実施し、文化的景観の整備・保全を図る。

(平成 29 年度実績)

高島市重要文化的景観整備活用委員会の開催

重要な構成要素の整備に係る事前確認調査

(平成 30 年度実績)

高島市重要文化的景観整備計画の策定

重要な構成要素整備にかかる調査

(令和元年度見込)

重要文化的景観整備計画策定にかかる調査、委員会運営、重要な構成要素の整備にかかる調査

### ■重要文化的景観を活かした観光振興事業 [内閣府 補助]

重要文化的景観地域内で組織されるまちづくり協議会に、文化的景観地域の見学者受入体制整備や環境整備等を委託し、文化的景観の活用と地域の活性化を図る。

(平成 29 年度実績)

重要文化的景観選定地域内での案内窓口の設置

見学ルート周辺の環境整備

重要文化的景観見学会の実施

(平成 30 年度実績)

重要文化的景観選定地域内での案内窓口の設置

見学ルート周辺の環境整備

重要文化的景観見学会の実施

(令和元年度見込)

重要文化的景観を活かした観光振興事業の委託

## 東近江市

### ■環境保全県民活動支援事業(再掲)

漁業者・市民・企業・各種団体の協力で、きれいな琵琶湖を取り戻すために琵琶湖岸及び伊庭内湖周辺で清掃活動を実施する。

(平成 29 年度実績)

参加人数 280 名、ごみ 1,110kg

(平成 30 年度実績)

参加人数 280 名 ごみ 900kg

(令和元年度見込)

参加人数 300 名 ごみ 900kg

### ■栗見プロジェクト(再掲)

湖辺に漂着した流木、ごみ及び美観を損なう草木の除去に向けた活動を行う。

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

清掃活動 3 回

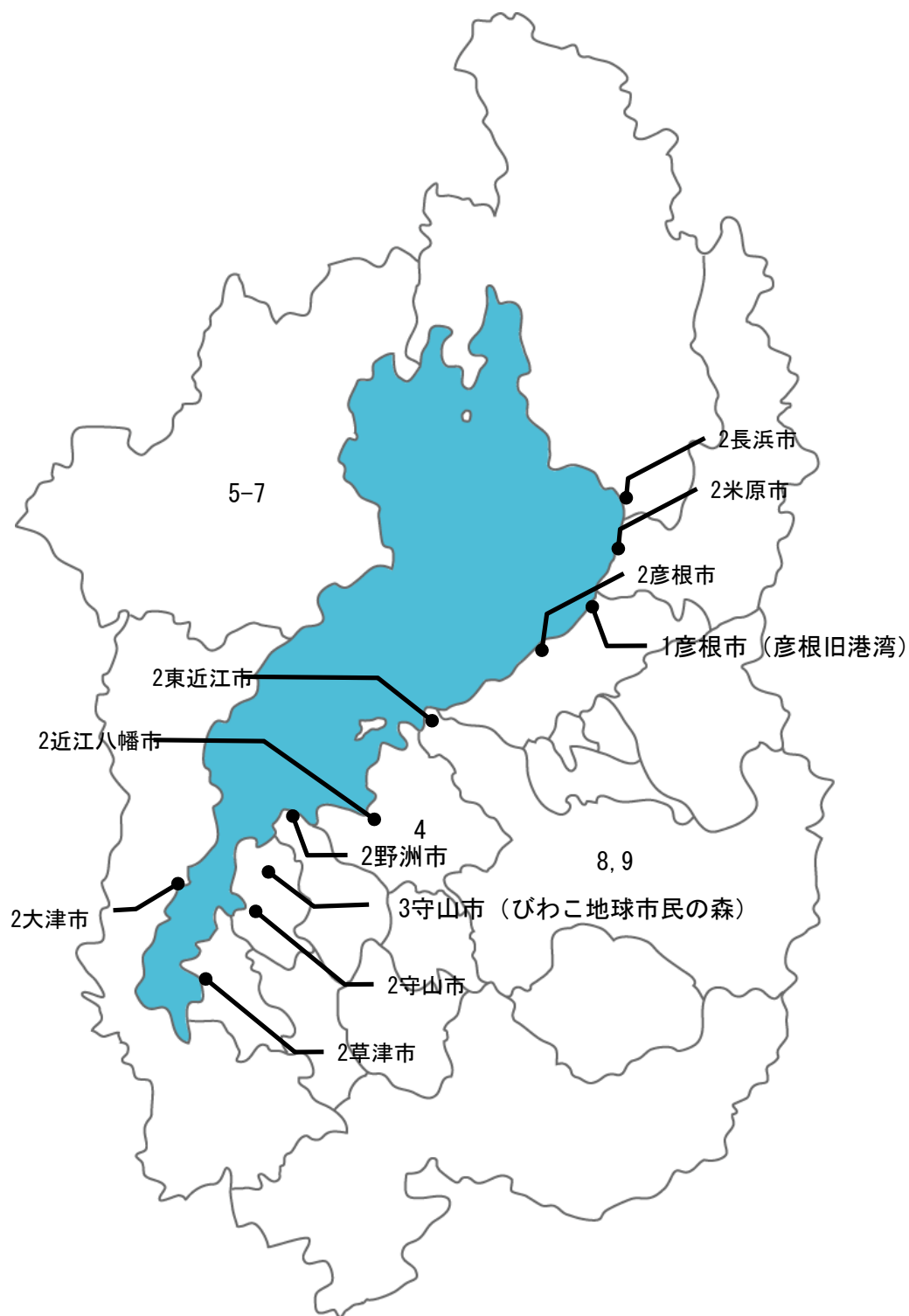
(令和元年度見込)

清掃活動 6 回程度

## 法第20条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	水草刈取事業(再掲)	彦根旧港湾(彦根市)
2	湖岸緑地維持整備(再掲)	湖岸緑地(北大津地区) 他
3	都市公園維持整備(再掲)	びわこ地球市民の森(守山市)
4	重要文化的景観保護推進事業	近江八幡市内
5	森林病虫害対策事業	高島市琵琶湖岸(びわ湖区域及び自然環境保全課管理区域および湖岸市有地)
6	文化的景観保護推進事業	高島市マキノ町海津・西浜・知内 高島市新旭町針江・旭 高島市勝野
7	重要文化的景観を活かした観光振興事業	高島市マキノ町海津・西浜・知内 高島市新旭町針江・旭 高島市勝野
8	環境保全県民活動支援事業(再掲)	琵琶湖岸及び 伊庭内湖周辺
9	栗見プロジェクト(再掲)	東近江市琵琶湖岸

## 法第20条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。  
 ※4-9は施策実施市町の範囲を示している。

## 2-7 教育の充実等に関する事項（法第 21 条関係）

農業体験、魚を学ぶ体験学習、森林・林業体験、自然観察会その他の自然を観察する機会の充実、エコツーリズムの推進等を通じて、琵琶湖の自然環境に関する教育の充実を図るとともに、琵琶湖の多面的な重要性を幅広く広報・啓発し、琵琶湖の保全及び再生に関する国民の関心と理解を深めるよう努めるものとする。

### 文部科学省

#### ■子供と自然をつなぐ地域プラットフォーム形成支援事業

青少年教育団体や地域の高校・大学生、地元企業、地域住民の協力を得ながら、沖島周辺の環境や周辺に生息する魚の生態について学ぶ。

（平成 29 年度実績）

関係者による事前検討会 3 回程度

事前研修、事業 各 1 回

事後反省会 2 回程度

（平成 30 年度実績）

—

（令和元年度見込）

—

### 環境省

#### ■琵琶湖水鳥・湿地センター維持管理事業

琵琶湖がラムサール条約に登録（平成 5 年）されたことから、水鳥をはじめとする野生生物と湿地の保全や湿原の賢明な利用について理解を深めるための普及啓発活動や調査・研究、監視等を行う拠点施設として設置。

（平成 29 年度実績）

入館者数 20,160 人

（平成 30 年度実績）

入館者数 19,780 人

（令和元年度見込）

—

### 滋賀県

#### ■たんぼのこ体験事業

小学生が、自らたんぼや畑に入り、「育て」、「収穫し」、そして調理して「食べる」という一貫した農業体験学習を実施する。

（平成 29 年度実績）

県内小学校 199 校で実施

（平成 30 年度実績）

県内小学校全 221 校（義務教育学校を含む）で実施  
（令和元年度見込）

—

### ■農村地域住民活動支援事業

生産性を維持しつつ環境と調和した農業を推進することにより、農村地域における環境保全活動の定着を図るため、地域のリーダーを対象とした研修会の実施や、地域活動への専門家の派遣に関する手続きなどを行う費用に対して補助する。

（平成 29 年度実績）

地元活動団体の活動を支援する専門家の登録および紹介、地元活動団体への支援体制の整備、みずすましアドバイザー研修会の実施（2回）、みずすましネットワーク交流会の開催（1回）

（平成 30 年度実績）

地元活動団体の活動を支援する専門家の登録および紹介、地元活動団体への支援体制の整備、みずすましアドバイザー研修会の実施（2回）

（令和元年度見込）

地元活動団体の活動を支援する専門家の登録および紹介、地元活動団体への支援体制の整備、みずすましアドバイザー研修会の実施（3回）

### ■水産試験場公開講座

水産試験場の業務及び施設の紹介と琵琶湖の水産業への啓発を行う。

（平成 29 年度実績）

公開講座を開催（本県水産業や水産試験場の役割について講義、プランクトン観察、魚の解剖などの研究体験、湖魚料理の試食体験）

（平成 30 年度実績）

公開講座を開催（本県水産業や水産試験場の役割について講義、プランクトン観察、魚の解剖などの研究体験、湖魚料理の試食体験）

（令和元年度見込）

公開講座を開催（本県水産業や水産試験場の役割について講義、プランクトン観察、魚の解剖などの研究体験、湖魚料理の試食体験）

### ■魚を学ぶ体験学習促進事業

醒井養鱒場のさかな学習館、飼育池等の場内施設を活用し、様々な研修活動等を実施する。

（平成 29 年度実績）

一般入場者に対しての魚類や漁業に関する啓発普及、夏休み親子さかな教室の開催、採卵教室の開催

（平成 30 年度実績）

一般入場者に対しての魚類や漁業に関する啓発普及、夏休み親子さかな教室の開催、

## 採卵教室の開催

(令和元年度見込)

一般入場者に対しての魚類や漁業に関する啓発普及、夏休み親子さかな教室の開催、採卵教室の開催

## ■琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会 [内閣府 補助]

漁業者や地元食文化の伝承に関する活動に携わる方々と連携し、琵琶湖における漁業や環境について理解を深めるための出前講座や、琵琶湖の魚を使った料理教室等を開催する。

(平成 29 年度実績)

琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催

(平成 30 年度実績)

琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催

(令和元年度見込)

琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会の開催

## ■びわ湖の魚を学ぶ学校給食連携促進事業 [内閣府 補助]

県内小学校を対象に、琵琶湖の魚の美味しさを体感できるよう旬の食材を学校給食へ提供する。

(平成 29 年度実績)

県内の公立小学校に旬の湖魚食材の提供、湖魚食材を学ぶ解説講座の開催

(平成 30 年度実績)

県内の公立小学校に旬の湖魚食材の提供、湖魚食材を学ぶ解説講座の開催

(令和元年度見込)

県内の公立小学校に旬の湖魚食材の提供、湖魚食材を学ぶ解説講座の開催

## ■ウッド・ジョブ体感事業【平成 30 年度事業終了】

森林づくりや木材利用に主体的に関わり、自ら考え行動できる人材を育成するため、県内の中学生を対象に、林業職場体験を実施する。

(平成 29 年度実績)

県内の中学生を対象に林業の職場体験 4 校

(平成 30 年度実績)

県内の中学生を対象に林業の職場体験 3 校

## ■森林環境学習「やまのこ」事業

次代を担う子どもたちが森林への理解と関心を深めるため、県内の小学校 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

森林環境学習 230 校 (国立、県立、各種学校含む)



(平成 30 年度実績)

森林環境学習 226 校 (国立、県立、各種学校含む)

(令和元年度見込)

全小学 4 年生を対象とする森林環境学習を予定

#### ■木育推進事業

木育の普及啓発を行うとともに、市町が取り組む県産材を活用した木育活動を支援する。

(平成 29 年度実績)

木育普及啓発 研修会開催

木育活動支援 4 市町

(平成 30 年度実績)

木育普及啓発 研修会開催

木育活動支援 4 市町

(令和元年度見込)

木育普及啓発を実施予定

#### ■協働の森づくり啓発事業

森林を県民みんなで守り育てる意識の高揚と森づくりへの参加拡大等を図る。

(平成 29 年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(平成 30 年度実績)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

(令和元年度見込)

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

#### ■ビオトープ自然観察会

ビオトープに対する理解を深め、人と自然とのかかわり方を体験的に学ぶため自然観察会を開催する (木の岡ビオトープ、家棟川ビオトープ)。

(平成 29 年度実績)

自然観察会の開催 (6 回)

(平成 30 年度実績)

自然観察会の開催 (6 回)

(令和元年度見込)

自然観察会の開催 (6 回)

#### ■生物多様性しが戦略普及推進事業

野生動植物を巡る様々な課題や生物多様性の重要性について、県民の理解を促進する。

(平成 29 年度実績)

生物多様性に関する自然観察会や学習会の開催 30 回、展示会の開催 2 回、講習会の開催 1 回

(平成 30 年度実績)

生物多様性に関する自然観察会や学習会の開催 30 回、展示会の開催 1 回、講習会の開催 1 回

(令和元年度見込)

生物多様性に関する自然観察会等の開催 5 回程度、生物多様性に関するエコツアーの開催 1 回程度

### ■琵琶湖環状線小学生体験学習プログラム支援事業

環状線を利用した小学校の校外学習に対して鉄道運賃分を補助する。

(平成 29 年度実績)

生徒 3,189 人参加 (58 校)

(平成 30 年度実績)

生徒 3,431 人参加 (57 校)

(令和元年度見込)

—

### ■しが環境教育研究協議会

学校における環境教育の推進および充実を図るため、指導に当たる教員の指導力の向上を目指す。

(平成 29 年度実績)

地域の環境や地域の人材を生かし、体験的な活動を中心にした系統性のある環境学習プログラムについて検証し、よりよいものを作成

小中学校の学校代表が 3 年に 1 回の参加、県立・国立・私立学校は希望参加

(平成 30 年度実績)

地域の環境や地域の人材を生かし、体験的な活動を中心にした系統性のある環境学習プログラムについて検証し、よりよいものを作成

小中学校の学校代表が 3 年に 1 回の参加、県立・国立・私立学校は希望参加

(令和元年度見込)

地域の環境や地域の人材を生かし、体験的な活動を中心にした系統性のある環境学習プログラムについて検証し、よりよいものを作成

小中学校の学校代表が 3 年に 1 回の参加、県立・国立・私立学校は希望参加

### ■環境学習支援事業

各種情報、交流機会の提供、環境学習関連の各主体の連携等に取り組む琵琶湖博物館環境学習センターの運営を行う。

(平成 29 年度実績)

環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行、環境学習推進員による相談受付  
(平成 30 年度実績)

環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行、環境学習推進員による相談受付  
(令和元年度見込)

環境学習情報メールマガジン「そよかぜ」の発行、環境学習推進員による相談受付

#### ■「地域の力を学校へ」推進事業

学校と支援者との連絡調整、相談・助言、企画・運営といったコーディネートを行い、琵琶湖の環境保全及び再生に関する連携授業を実施する。

(平成 29 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

連携授業実施校数 97 校

(平成 30 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

連携授業実施校数 94 校

(令和元年度見込)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

#### ■地域づくり型生涯カレッジ推進事業

学びによる地域の活性化を図るため、市町が実施する絆づくりや活力ある地域づくりに結びつく学習機会提供の取組を支援する。

(平成 29 年度実績)

大津市、甲賀市、彦根市、長浜市 (4 市)

(平成 30 年度実績)

大津市、彦根市、長浜市、甲賀市、湖南市、東近江市、米原市 (7 市)

(令和元年度見込)

湖南市、東近江市、米原市 (3 市)

#### ■におねっとの運用

団体、NPO、学校、大学、企業、社会教育施設、市町・県等の各機関が実施する講座や教室等の学習情報を一元化し、情報提供や学習相談を行い、県民の主体的な生涯学習の取組を支援する。

(平成 29 年度実績)

登録講座情報数 2,208 件

(平成 30 年度実績)

登録講座情報数 2,322 件

(令和元年度見込)

登録講座情報数 2,100 件

### ■ラムサール条約関連事業

県内の各市町で構成する琵琶湖ラムサール条約連絡協議会において、会員の資質向上のための研修会、関係市町内の住民・団体を対象とした観察会等を開催する。

(平成 29 年度実績)

ラムサール条約の普及啓発

(平成 30 年度実績)

総会の開催

(令和元年度見込)

—

### ■ラムサールびわっこ大使事業

広い視野で人と自然を考え、琵琶湖を取りまく環境を守り伝えるために具体的に行動し、活動を広げていくことができる人材を育成するため、県内小学生から「ラムサールびわっこ大使」を公募して、環境に関する国際会議等を経験させる。

(平成 29 年度実績)

事前学習会 3 回、国際交流会 1 回

(平成 30 年度実績)

事前学習会 3 回、国際交流会 1 回、世代間交流会 1 回

(令和元年度見込)

事前学習会 3 回、県外湿地交流会 1 回、世代間交流会 1 回

### ■びわ湖まちかどむらかど環境塾事業

より多くの県民に「マザーレイク 21 計画」とは何か、琵琶湖の総合保全とは何かについて知ってもらい、琵琶湖をもう一度見つめ直し、暮らしを琵琶湖に近づけるため、身近な生活の場に入り込み、環境保全のネットワークの輪を広げる「びわ湖まちかどむらかど環境塾」を開催する。

(平成 29 年度実績)

18 回実施

(平成 30 年度実績)

14 回実施

(令和元年度見込)

15 回実施

### ■びわ湖フローティングスクール

学校教育の一環として、県内小学 5 年生を対象に、母なる湖・琵琶湖を舞台にして、学習船「うみのこ」を使った宿泊体験型の教育を展開し、環境に主体的にかかわる力や自ら課題をもち協働して解決に取り組む力を培い、新しい時代を切り拓く力をもった滋賀の子を育てる。

(平成 29 年度実績)

児童学習航海(1泊2日)96航海

乗船児童数 249校約14,500人(うち他府県交流校7校)

「湖の子」体験航海等(1日) 2航海

「沖島ぐるっと一周航海(1日) 1航海

(平成30年度実績)

児童学習航海(1泊2日)102航海

乗船児童数 237校約13,739人(うち他府県交流校6校)

「湖の子」体験航海等(1日) 1航海

(令和元年度見込)

児童学習航海(1泊2日)102航海

乗船児童数 238校約14,315人(うち他府県交流校5校)

「湖の子」体験航海等(1日) 1航海

### ■学習船「うみのこ」親子体験航海

びわ湖フローティングスクール事業の意義を、県民および他府県民に発信するため、滋賀県と近隣府県の親子で学習船「うみのこ」に乗船し、一日体験航海を実施する。

(平成29年度実績)

学習船「うみのこ」親子体験航海(1日) 2航海

(平成30年度実績)

学習船「うみのこ」親子体験航海(1日) 1航海

(令和元年度見込)

学習船「うみのこ」親子体験航海(1日) 1航海

### ■環境人材育成のための教材等作成事業【平成30年度事業終了】

琵琶湖の価値や保全再生の必要性について、県内外およびライフステージを問わずより多くの人に発信するため、琵琶湖の姿を幅広く紹介した琵琶湖ハンドブックを再編・改訂するとともに、その概要版を作成する。

(平成29年度実績)

琵琶湖ハンドブックの再編・改訂、概要版の作成

(平成30年度実績)

琵琶湖ハンドブック三訂版およびその概要版「びわ湖を学ぼう」発行に関する周知

### ■県内大学生等への琵琶湖体験の機会提供【平成30年度事業終了】

琵琶湖や豊かな自然に触れる入り口が少ない県内大学生等に琵琶湖に触れる機会を提供するため、琵琶湖の魅力を経験する湖上ツアーを大学との連携により実施する。

(平成29年度実績)

開催2回 91人参加

(平成30年度実績)

開催1回 41人参加

## ■体系的な環境学習推進事業

「第三次滋賀県環境学習推進計画」の体系的・総合的推進を図るため、幼児の自然体験型環境学習や小学校等におけるエコ・スクールの実践支援等を行う。

(平成 29 年度実績)

エコ・スクール認定校 18 校

幼稚園、保育所等の先生を対象とした学習会を県内 5 会場で開催

(平成 30 年度実績)

エコ・スクール認定校 18 校

幼稚園、保育所等の先生を対象とした学習会を県内 5 会場で開催

(令和元年度見込)

幼児の自然体験型環境学習や小学校等におけるエコ・スクールの実践の支援等による「第三次滋賀県環境学習推進計画」の体系的・総合的推進

## ■学習船建造事業【平成 29 年度事業終了】

琵琶湖における環境学習船「うみのこ」について新船の建造に取り組む。

(平成 29 年度実績)

新船「うみのこ」1 隻建造

## ■展示事業（再掲）

研究・調査の成果や地域に根ざした身近な話題を材料とし、人と自然の関わり等について琵琶湖博物館で展示を行う。

(平成 29 年度実績)

企画展示「小さな淡水生物の素敵な旅」および水族展示等の開催

交流空間リニューアルにかかる展示の制作・設置および建築設備工事の実施

(平成 30 年度実績)

企画展示「化石林－ねむる太古の森」および水族展示等の開催

交流空間リニューアルにかかる展示制作・設置、土木工事、および A・B 展示室リニューアルにかかる展示設計の実施

(令和元年度見込)

企画展示「海を忘れたサケ・ビマス謎に迫る」および水族展示等の開催

第 3 期（A・B 展示室）リニューアルにかかる整備、改修の実施

## ■びわこルールキッズ事業（再掲）

県内や下流府県の小中学生に外来魚の釣り上げを呼びかけ、リリース禁止の輪を広げる。

(平成 29 年度実績)

びわこルールキッズへの参加者 955 人

(平成 30 年度実績)

びわこルールキッズへの参加者 650 人

(令和元年度見込)

琵琶湖、淀川流域府県を中心とした全国の小中学生を対象とした外来魚のリリース禁止の普及啓発

#### ■魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業（再掲）

水田の魚類産卵繁殖場としての再生、地域住民の環境意識の向上、環境学習の場の提供、人と人とのつながりの強化による地域コミュニティの活性化を目的として、魚のゆりかご水田プロジェクトに取り組む組織を支援する。

(平成 29 年度実績)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査 1 式

(平成 30 年度実績)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査 1 式

「魚のゆりかご水田米」商標の登録更新

(令和元年度見込)

魚のゆりかご水田米認証にかかる現地調査

#### ■「豊かな生きものを育む水田」取組拡大支援事業（再掲）

農村地域の水質および生態系保全につながる「豊かな生きものを育む水田」の取組を普及・拡大させるため、新規地区への取組み支援を行う。

(平成 29 年度実績)

研修会の開催、啓発資材の作成

(平成 30 年度実績)

新規取組地区への支援

(令和元年度見込)

新規取組地区への支援

#### ■琵琶湖講習

琵琶湖環境科学研究センターの調査研究で蓄積された知見を地域等に還元するため、各種団体・学校等からの要請に応じて、センター内外での講習や講演を実施する。

(平成 29 年度実績)

講習・講演会 年 33 回（センター内 14 回、センター外 19 回）

のべ参加者 2, 101 名（センター内 198 名、センター外 1, 903 名）

(平成 30 年度実績)

講習・講演会 年 24 回（センター内 10 回、センター外 14 回）

のべ参加者 1, 612 名（センター内 135 名、センター外 1, 477 名）

(令和元年度見込)

未定

## ■びわ湖セミナー

琵琶湖環境科学研究センターで取り組む試験研究の取組や成果を地域に還元するため、センターの研究成果等をもとに、一般の方を対象とした「研究成果発表会」として開催する。

(平成 29 年度実績)

成果発表等 5 題

(平成 30 年度実績)

成果発表等 11 題

(令和元年度見込)

未定

## ■低炭素社会づくり学習支援事業

低炭素社会づくりに関する環境学習を推進するため、学校や地域において、講座を実施する。

(平成 29 年度実績)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施

(平成 30 年度実績)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 121 回

(令和元年度見込)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 120 回

## ■首都圏ネットワーク活用事業

首都圏の滋賀ゆかりの人や企業、店舗、新たに滋賀とつながる人などとの多様なネットワークを拡充・強化するとともに、広く首都圏における滋賀ゆかりの地・店舗から発信し、「ここ滋賀」との相乗効果により、滋賀のプレゼンスを向上させるため、自然や琵琶湖の情報も含めた滋賀の魅力の発信と首都圏での滋賀ファンの裾野拡大と営業活動の強化を行う。

(平成 29 年度実績)

前年度に発掘した小さな拠点や企業とのネットワークを活かし、ミニコミ誌やタウン誌での広告やイベントへのブース出展を通して滋賀の魅力発信やPR活動を実施

(平成 30 年度実績)

滋賀県企業交流会開催、企業セミナーの開催、淡海ゆかりの会の開催、滋賀県人会との連携、多様なツールによる首都圏からの情報発信、合同就職説明会への IJU 相談センターの出展

(令和元年度見込)

首都圏の滋賀ゆかりの人や企業とのネットワーク拡充・強化、企業交流会の開催、滋賀の応援団（サポーター）づくりを目的とした「近江ゆかりの会」の開催

## ■しがのスポーツの魅力総合発信事業【令和元年度新規施策】



滋賀のスポーツの魅力を総合的に情報発信することにより、子どもたちをはじめとする県民のスポーツの「する」「みる」「支える」活動を促進し、スポーツ振興と地域活性化を図る。

(平成 29 年度実績)

しがスポーツ大使補助金 23 件  
しがスポーツの子補助金 1,350 人  
しがスポーツナビアクセス数 137,719 件

(平成 30 年度実績)

しがスポーツ大使補助金 20 件  
しがスポーツの子補助金 1,167 件  
しがスポーツナビアクセス数 141,400 件

(令和元年度見込)

しがスポーツ大使補助金  
しがスポーツの子補助金  
しがスポーツナビの運営

## 大津市

### ■大津環境人育成事業

琵琶湖をはじめとした身近な環境問題に関心を持ち、豊かで快適な環境を創造する人を育成するため、環境学習事業を推進する。

(平成 29 年度実績)

自然家族事業 8プログラム11回  
大津こども環境探偵団 7回  
指導者研修会 3プログラム4回  
三者協働事業 1回 ほか

(平成 30 年度実績)

自然家族事業 4プログラム5回  
大津こども環境探偵団 7回  
指導者研修会 1プログラム2回  
三者協働事業 1回 ほか

(令和元年度見込)

自然家族事業 4プログラム5回  
大津こども環境探偵団 7回  
指導者研修会 1プログラム2回  
三者協働事業 1回 ほか

## 彦根市

### ■環境学習出前講座

環境に関する様々なテーマで学校や自治会に出向いて環境学習の出前講座を実施する。

(平成 29 年度実績)

キッズ ISO 3 回、137 人

環境学習出前講座 41 回、1,734 人

(平成 30 年度実績)

キッズ ISO 0 校

環境学習出前講座 23 回、800 人

(令和元年度見込)

キッズ ISO 廃止

環境学習出前講座

### ■ひこねエコフェスタ

滋賀県立大学の学園祭と共催し、環境を体験しながら楽しく学ぶ場として、行政、市民、学生、事業所、学校などが協働して開催する環境イベントを企画・運営する。

(平成 29 年度実績)

参加者数 約 700 人

(平成 30 年度実績)

参加者数 約 1,000 人

(令和元年度見込)

11 月開催予定

### ■環境啓発事業

自然の大切さについて体験をとおして学習してもらうことを目的に自然観察会や体験学習を開催し、環境学習の場を提供することを、市民団体である快適環境づくりをすすめる会に委託して実施する。

(平成 29 年度実績)

自然観察会の開催 8 回

(平成 30 年度実績)

自然観察会の開催 8 回、参加者 165 人

(令和元年度見込)

市の委託ではなく、会独自で自然観察会を実施

### ■水質保全活動推進事業

定住自立圏共生ビジョンにある流域協議会の役割を担う団体として、環境フォーラム湖東にシンポジウム開催、交流会開催、自然観察会開催等を委託する。

近畿の水がめである琵琶湖の水質保全のために、単一行政区の問題で終わらない行政区域界を越えた河川流域での取組みを行っていく。

(平成 29 年度実績)

湖東圏域住民環境シンポジウムの企画・開催、交流会の開催および情報交流誌の発行、自然観察会の開催

(平成 30 年度実績)

湖東圏域住民環境シンポジウムの企画・開催、交流会の開催および情報交流誌の発行、自然観察会の開催

(令和元年度見込)

湖東圏域住民環境シンポジウムの企画・開催、情報交流誌の発行、自然観察会の開催

#### ■体験的学習推進事業（たんぼのこ体験事業）

農業体験学習を通じて、農業への関心を高め、生命や食べ物の大切さを学ぶ「農からの食育」を推進する。

(平成 29 年度実績)

市内 10 小学校に補助

(平成 30 年度実績)

市内 12 小学校に補助

(令和元年度見込)

—

#### ■森林環境学習「やまのこ」事業

森林環境での体験型学習を通して、森林への理解と関心を深め、人と豊かにかかわる力を育むため、小学 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

市内 17 小学校に補助

(平成 30 年度実績)

市内 17 小学校に補助

(令和元年度見込)

—

### 長浜市

#### ■木育活動支援事業

子ども達が木の香りや木の温もりを通じて、感性豊かな心の発達を促し、森林に対する親しみや木の文化への理解を深めるため、県産材を使用して作成した食器や玩具の購入、配布する。

(平成 29 年度実績)

市内保育所等 5 箇所にも木製玩具を配布

(平成 30 年度実績)

市内保育所等 10 箇所にも木製玩具を配布

(令和元年度見込)

市内保育所等 3 箇所にも木製玩具を配布

### ■アメニティ推進事業

健康で文化的な市民生活の実現に資するため、環境関連の普及啓発活動を推進する。

(平成 29 年度実績)

星空観望会参加者 60 人、水鳥観察会参加者 24 人

(平成 30 年度実績)

星空観望会参加者 47 人、水鳥観察会参加者 28 人

(令和元年度見込)

星空観望会参加者 100 人、水鳥観察会参加者 30 人

### ■環境にやさしい活動推進事業

市民一人ひとりができる環境保全に向けた取組を考える機会を提供するため、毎年 3 月に環境啓発イベントを実施する。

(平成 29 年度実績)

市民団体の活動紹介、エネルギー学習、省エネ・省資源活動の学習  
来場者数 800 名

(平成 30 年度実績)

市民団体の活動紹介、エネルギー学習、省エネ・省資源活動の学習  
来場者数 800 名

(令和元年度見込)

市民団体の活動紹介、エネルギー学習、省エネ・省資源活動の学習  
来場者数 800 名

### ■水生生物少年少女調査隊事業

市内全小学校による市内全域の河川を対象にした水生生物調査事業を通して小学生が川の実態を知り、身近な環境への関心を高め、環境づくり活動のリーダーを育成するため、市内小学生による水生生物調査事業を実施する。

(平成 29 年度実績)

隊員数 472 人

(平成 30 年度実績)

隊員数 516 人

(令和元年度見込)

隊員数 586 人 (予定)

### ■湖北野鳥センター管理運営事業

湖北地域の自然の貴重性や保護の重要性を広く発信し、長浜の自然を後世まで守るため、野鳥の観察や、環境学習を通じ、琵琶湖の自然の貴重性や、保護の重要性を啓発する。

(平成 29 年度実績)

入館者数 20,160 人

観察会 24 回、おはなし会 12 回、市内小中学生対象の環境学習 11 回実施  
(平成 30 年度実績)

入館者数 19,808 人

観察会 24 回、おはなし会 12 回、市内小中学生対象の環境学習 11 回実施  
(令和元年度見込)

観察会 26 回、講座など 24 回、市内小中学生対象の環境学習 11 回、一般対象の環境学習 6 回実施

#### ■森林環境学習「やまのこ」事業

次代を担う子どもたちが、森林への理解と関心を深めるとともに、人と豊かにかかわる力を育むため、学校教育の一環として、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

参加：県内小学 4 年生、場所：高山キャンプ場、受入校数：27 校

(平成 30 年度実績)

参加：県内小学 4 年生、場所：高山キャンプ場、受入校数：26 校

(令和元年度見込)

参加：県内小学 4 年生、場所：高山キャンプ場、受入校数：26 校

### 近江八幡市

#### ■ラムサール条約関連事業【平成 30 年度事業終了】

全国のラムサール条約登録湿地関係市町村との交流をはじめ、県内ではびわ湖一斉水鳥観察会を開催する。

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

平成 30 年度ラムサール条約登録湿地関係市町村会議に参加し情報交換を行った。

(令和元年度見込)

—

#### ■森林環境学習「やまのこ」

市立小学校 4 年生を対象に、沖島で、森林をはじめとする環境や近江八幡市の地理的特色や産業への理解と関心を深める体験型学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

市内公立全 12 小学校

(平成 30 年度実績)

市内公立全 12 小学校

(令和元年度見込)

市内公立全 12 小学校

### ■びわ湖フローティングスクール

市内小学校 5 年生を対象に、学習船「うみのこ」による 1 泊 2 日の児童学習航海の間に水調べや展望活動などの「琵琶湖環境学習」、タウンウォークラリーやカッター活動などの「ふれあい体験学習」、「うみの子船内生活」の 3 つの領域の体験学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

市内全 13 小学校

(平成 30 年度実績)

市内全 13 小学校

(令和元年度見込)

市内全 13 小学校

## 草津市

### ■環境学習講師派遣事業

幼稚園、保育所、学校、地域等の団体において環境学習（川の生き物の観察、自然観察等）を実施される際に専門知識を有する講師を派遣する。

(平成 29 年度実績)

14 件

(平成 30 年度実績)

9 件

(令和元年度見込)

ホームページやチラシ等で周知を行い、派遣件数を増やす

### ■環境学習教材貸出事業

幼稚園、保育所、学校、地域等の団体において環境学習（川の生き物の観察、自然観察等）を実施される際に、機器や学習用パネル等の教材を貸し出し、支援する。

(平成 29 年度実績)

49 件、153 個

(平成 30 年度実績)

38 件、81 個

(令和元年度見込)

ホームページやチラシ等で周知を行い、貸出件数を増やす

### ■こども環境会議

こどもと大人が身近な環境について一緒に話し合い、学校や市民団体、企業などが日頃からの環境への取り組みを発表・交流する場としてこども環境会議を実施する。

(平成 29 年度実績)

参加者 約 500 人  
(平成 30 年度実績)  
参加者 約 500 人  
(令和元年度見込)  
参加者目標 500 人

#### ■たんぼのこ体験事業

体験を通して農業への関心を高めるとともに、食べ物の大切さを学ぶため、市内小学校で行っている「たんぼのこ体験事業」を支援する。

(平成 29 年度実績)  
市内小学校 14 校 1,650 人  
(平成 30 年度実績)  
市内小学校 13 校で実施  
(令和元年度見込)  
市内小学校 14 校で実施

### 守山市

#### ■水環境保全活動業務

水環境の保全活動の定着と発展のため、環境学習会等を実施する。

(平成 29 年度実績)  
赤野井湾および守山市内河川で実施  
(平成 30 年度実績)  
赤野井湾および守山市内河川で実施  
(令和元年度見込)  
赤野井湾および守山市内河川で実施

#### ■森林環境学習「やまのこ」事業

小学校 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 29 年度実績)  
市内 9 小学校 29 学級が参加  
(平成 30 年度実績)  
市内 9 小学校 29 学級が参加  
(令和元年度見込)  
市内 9 小学校 31 学級が参加

#### ■環境美化の日の取組（びわ湖の日の活動）

児童生徒および教職員が、身近にある琵琶湖に関心を持ち、自然および資源の大切さについて学ぶため、各校の実態に応じて、身近な河川や公園、学校まわりなどの清掃活動を行う。

(平成 29 年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(平成 30 年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(令和元年度見込)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

#### ■びわ湖フローティングスクール事業

学習船「うみのこ」による 1 泊 2 日の学習航海の間に、「琵琶湖環境学習」「ふれあい体験学習」「うみのこ船内生活の体験学習」を実施する。

(平成 29 年度実績)

市立小学校 9 校、5 年生が参加

(平成 30 年度実績)

市立小学校 9 校、5 年生が参加

(令和元年度見込)

市立小学校 9 校、5 年生が参加

#### ■琵琶湖総合保全市町交付金

園児が身近にある琵琶湖に関心を持ち、親しみを持つことができるように、体験学習等を実施する。

(平成 29 年度実績)

川や道路のごみ拾い等の体験学習を各園で実施

(平成 30 年度実績)

川や道路のごみ拾い等の体験学習を各園で実施

(令和元年度見込)

川や道路のごみ拾い等の体験学習を各園で実施

#### ■琵琶湖総合保全市町交付金

児童生徒が、身近にある琵琶湖に関心を持ち、親しみを持つことができるように、各校の教育目標に合わせた活動を実施する。

(平成 29 年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(平成 30 年度実績)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

(令和元年度見込)

市立小学校 9 校、中学校 4 校で実施

#### ■環境教育合同実践部会

環境教育の実践について、小中学校の校種間交流を図るため、小中学校環境教育主任



を中心とした合同部会を組織し、情報交換等を行う。

(平成 29 年度実績)

市内 9 小学校、4 中学校の特色ある環境教育の取り組みと学習の成果を展示発表する「環境教育取り組み展」を開催

(平成 30 年度実績)

市内 9 小学校、4 中学校の特色ある環境教育の取り組みと学習の成果を展示発表する「環境教育取り組み展」を開催

(令和元年度見込)

市内 9 小学校、4 中学校の特色ある環境教育の取り組みと学習の成果を展示発表する「環境教育取り組み展」を開催

### ■たんぼのこ体験事業

小学生の農業体験及び、収穫物を食す体験に補助する。

(平成 29 年度実績)

市内 8 小学校に補助

(平成 30 年度実績)

市内 8 小学校に補助

(令和元年度見込)

市内 8 小学校に補助

### ■環境学習都市の推進

「守山市環境学習都市宣言」に掲げる取組を推進するため、自治会、学区、学校、企業、各種団体が相互に連携を図りながら、環境学習を実施できるよう行政としての支援を行う。

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

啓発冊子の作成、情報の集約と発信、派遣講師のコーディネート

(令和元年度見込)

啓発冊子の作成、情報の集約と発信、派遣講師のコーディネート

## 栗東市

### ■自然観察の森管理事業

自然に親しみ、自然を理解する事業を実施して、地球にやさしい環境づくりと自然のすばらしさを啓発する。

(平成 29 年度実績)

自然観察会 38 回、ミニクラフト 20 回、自然だいすきコース 4 回、J V R 養成講座 8 回、松くい虫防除 1 回

(平成 30 年度実績)

自然観察会 39 回、ミニクラフト 20 回、自然だいすきコース 4 回、J V R 養成講座 8 回、松くい虫防除 1 回

(令和元年度見込)

自然観察会 39 回、ミニクラフト 20 回、自然だいすきコース 4 回、J V R 養成講座 3 回、松くい虫防除 1 回

#### ■自然体験学習センター管理運営経費

自然体験学習センターの管理運営について、指定管理者制度により施設の管理と活用を図る。

(平成 29 年度実績)

自然体験学習センター管理運営委託

(平成 30 年度実績)

自然体験学習センター管理運営委託

(令和元年度見込)

自然体験学習センター管理運営委託

#### ■県補助農業振興事業（たんぼのこ体験事業）

子どもたちが農業体験学習を通じて、農業への関心を高め、生命や食べ物大切さを学ぶ「農からの食育」を推進するため各小学校で野取り組みを支援する。

(平成 29 年度実績)

小学 5 年生対象の農業体験学習

(平成 30 年度実績)

小学 5 年生対象の農業体験学習

(令和元年度見込)

小学 5 年生対象の農業体験学習

#### ■森林環境学習事業

次代を担う子供たちが、森林への理解を深めるとともに、人と豊かに関わる力をはぐくむため、学校教育の一環として森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

小学 4 年生対象の森林環境学習

(平成 30 年度実績)

小学 4 年生対象の森林環境学習

(令和元年度見込)

小学 4 年生対象の森林環境学習

甲賀市

#### ■エコライフ地域住民活動推進事業（エコライフ講座）

小学生以下の子ども及びその保護者を対象に、琵琶湖水系である野洲川にて水生生物調査等の環境学習を実施するとともに、省エネルギー・地球温暖化問題・地産地消等に関して、家庭で取り組める体験・情報を出展者の方の協力により来場される方に提供し、行政・住民・企業の交流を図ることを目的として開催する。

(平成 29 年度実績)

野洲川自然教室 参加者 136 人、キャンドルライトコンサート 参加者 100 人

(平成 30 年度実績)

キャンドルライトコンサート 参加者 30 人

(令和元年度見込)

キャンドルライトコンサート 参加予定者 30 人

### ■びわ湖フローティングスクール事業

小学 5 年生を対象に、琵琶湖を舞台にして、学習船「うみのこ」を使った宿泊体験型の教育を展開し、環境に主体的にかかわる力や人と豊かにかかわる力を育む。

(平成 29 年度実績)

小学 5 年生を対象に実施

(平成 30 年度実績)

小学 5 年生を対象に実施

(令和元年度見込)

小学 5 年生を対象に実施

### ■琵琶湖に学ぶ小学生交流航海事業

琵琶湖の大切さについて滋賀県および近隣府県の児童が交流しながら学習船「うみのこ」に乗船し、直接琵琶湖に触れて水環境を共に考え学び合う活動を通して琵琶湖の保全及び再生といった環境問題への理解と関心を深める。

(平成 29 年度実績)

市内小学生が参加

(平成 30 年度実績)

市内小学校が参加

(令和元年度見込)

市内小学校が参加

### ■しが環境教育推進事業

全国最先端の環境教育プログラムの開発を目指すとともに、人と環境のよりよい関係を築く環境教育の新たな進展を図る。また、琵琶湖保全再生法に係る教育の充実を図り、全国に向けて発信する。

(平成 29 年度実績)

市内指定校

(平成 30 年度実績)

市内指定校  
(令和元年度見込)  
市内指定校

#### ■環境教育副読本「あおいびわ湖」等の活用

各学校における環境教育を充実・推進するために、環境教育副読本「あおいびわ湖（小学校編）」「あおい琵琶湖（中学校編）」「琵琶湖と自然（高等学校編）」を活用する。

(平成 29 年度実績)  
市内各小中高等学校  
(平成 30 年度実績)  
市内各小中高等学校  
(令和元年度見込)  
市内各小中高等学校

#### ■森林環境学習事業「やまのこ」

森林への理解と関心を深めるとともに人と豊にかかわる力を育むため、小学 4 年生を対象に、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習等を実施する。

(平成 29 年度実績)  
みなくち子どもの森で実施  
(平成 30 年度実績)  
みなくち子どもの森で実施  
(令和元年度見込)  
みなくち子どもの森で実施、市内小学校 21 校が参加

### 野洲市

#### ■砂浜学習会

遊覧船に乗り自然を感じ、漁師の話を聞くことで、河川や琵琶湖の自然環境意識の向上を図る。

(平成 29 年度実績)  
参加者 30 人  
(平成 30 年度実績)  
参加者 23 人  
(令和元年度見込)  
参加者 30 人

#### ■びわ湖環境学習会ヨシ苗ポットづくり体験

琵琶湖について話を聞き、またヨシの働きについて学習するとともに、実際にヨシ苗ポットをつくる体験を通して、環境学習をすすめる。

(平成 29 年度実績)

中主小学校 5 年生 延べ 378 人

(平成 30 年度実績)

中主小学校 4、5 年生 延べ 681 人

(令和元年度見込)

中主小学校 4 年生 延べ 400 人

#### ■たんぼのこ体験事業

こども達が農業体験学習を通じて、農業への関心を高め、生命や食べ物の大切さを学ぶ「農からの食育」を推進する。

(平成 29 年度実績)

市内 6 小学校

(平成 30 年度実績)

市内 6 小学校

(令和元年度見込)

市内 6 小学校

#### ■森林環境学習やまのこ事業

次代を担う子どもたちが、森林への理解と関心を深めるとともに、人と豊かにかかわる力をはぐくむため、学校教育の一環として、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

市内 6 小学校

(平成 30 年度実績)

市内 6 小学校

(令和元年度見込)

市内 6 小学校

### 湖南省

#### ■森林環境学習（やまのこ）事業

小学 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

市内小学校 9 校

(平成 30 年度実績)

市内小学校 9 校

(令和元年度見込)

市内小学校 9 校

#### ■びわ湖フローティングスクール事業

小学5年生を対象に、琵琶湖及び周辺で学習船「うみのこ」を使った宿泊体験型の教育を展開し、人とのふれあいや環境に主体的にかかわる力を育む。

(平成29年度実績)

市内小学校9校

(平成30年度実績)

市内小学校9校

(令和元年度見込)

市内小学校9校

#### ■環境美化の日の取組（びわ湖の日の活動）

各校の実態に応じて、身近な河川や公園、学校まわりなどの清掃活動を行う。

(平成29年度実績)

市内小学校9校、中学校4校

(平成30年度実績)

市内小学校9校、中学校4校

(令和元年度見込)

市内小学校9校、中学校4校

### 高島市

#### ■森林が育む人づくり事業

小学4年生を対象に専任指導員による森林体験学習を行う。また、中学2年生を対象に伐採現場において間伐および間伐材搬出作業の体験学習を実施する。

(平成29年度実績)

森林環境学習やまのこ事業 受入れ学校数15校 受入れ人数延べ1,238人

高島森林体験学校事業 受入れ人数延べ1,271人

ウッド・ジョブ体感事業 学校数1校（中学校2年生）

(平成30年度実績)

森林環境学習やまのこ事業 受入れ学校数21校 受入れ人数延べ2,451人

ウッド・ジョブ体感事業 受入れ学校1校（中学校2年生）

(令和元年度見込)

森林環境学習やまのこ事業 受入れ学校数16校 受入れ人数延べ568人

#### ■森林環境学習やまのこ事業

時代を担う子供たちが森林への理解と関心を深めるとともに、人と豊にかかる力を育むため、学校教育の一環として、小学4年生を対象に、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習を実施し、保全再生にかかる教育の振興を図る。

(平成29年度実績)

13校18学級372人

(平成30年度実績)

13校 16学級 383人

(令和元年度見込)

13校 19学級 418人

## 東近江市

### ■地球にやさしい環境事業

市内園児から中学生を対象に環境に関する題材の作品募集をするとともに、環境キッズ発表会として、園児と小学生対象の環境学習の取組紹介と環境学習や工作を実施する。

(平成29年度実績)

参加人数 440名

(平成30年度実績)

参加人数 380名

(令和元年度見込)

参加人数 400名

### ■森林環境学習事業

小学4年生を対象に、森林環境学習施設およびその周辺森林で体験型の学習等を実施する。

(平成29年度実績)

参加人数 1,136名

(平成30年度実績)

参加人数 1,105名

(令和元年度見込)

参加人数 1,078名

### ■森林（もり）の専門家養成塾

森林の現状や課題を参加者と共に学習し、体験学習を通じて森林文化に触れる機会を創出する。

(平成29年度実績)

森林（もり）の専門家養成塾の開催 5回

(平成30年度実績)

森林（もり）の専門家養成塾の開催 4回

(令和元年度見込)

森林（もり）の専門家養成塾の開催 4回

### ■ウッドスタート支援事業

地域産材の木材利用促進を図る目的で、公共施設への木材利用促進、木製備品に対する補助を行う。

(平成 29 年度実績)

幼児施設のフローリング 1,257.5 m<sup>2</sup>、椅子 210 脚

(平成 30 年度実績)

幼児施設のフローリング 276 m<sup>2</sup>、腰羽目板 268.8 m<sup>3</sup>、3 歳児用椅子 75 脚、4・5 歳児用椅子 180 脚

(令和元年度見込)

未定

#### ■生物多様性調査業務〔環境省 補助〕(再掲)

市内の地点(ハビタット)において、市民が専門家と共に行う調査及び専門家の独自調査を実施する。

(平成 29 年度実績)

参加人数 64 名

(平成 30 年度実績)

参加人数 40 名

(令和元年度見込)

参加人数 30 名

### 米原市

#### ■たんぼのこ体験事業

農業体験を通して、農業や食に対する理解を深める学校を支援する。

(平成 29 年度実績)

9 校

(平成 30 年度実績)

9 校

(令和元年度見込)

9 校

### 竜王町

#### ■森林環境学習「やまのこ」事業

森林をはじめとする環境に理解を深めるとともに、人と豊かに関わる力を育む。

(平成 29 年度実績)

町内小学校 2 校の 4 年生

(平成 30 年度実績)

町内小学校 2 校の 4 年生

(令和元年度見込)

—



### ■「たんぼのこ」事業

農業体験を通して、農業や食に対する理解を深める学校を支援する。

(平成 29 年度実績)

町内小学校 2 校の 5 年生

(平成 30 年度実績)

町内小学校 2 校の 5 年生

(令和元年度見込)

町内小学校 2 ～ 5 年生

## 多賀町

### ■やまのこ事業

小学校 4 年生を対象に、森林環境学習を実施する。

(平成 29 年度実績)

大滝山林組合 42 校 97 クラス 2,524 人

(平成 30 年度実績)

大滝山林組合 42 校 102 クラス 2,678 人

(令和元年度見込)

大滝山林組合 38 校 82 クラス 2,252 人

## 京都市

### ■琵琶湖疏水通船事業 [内閣府 補助]

第一琵琶湖疏水（大津～蹴上間）において舟運を復活させ、観光・教育のための旅客を目的とした運航を実施する。

(平成 29 年度実績)

観光船（2 隻）の建造、試行事業の実施、広域的な事業 P R

(平成 30 年度実績)

本格運航の実施、広域的な事業 P R、着地型観光開発等

(令和元年度見込)

観光船（1 隻）の建造、インバウンド等誘客の実証実験、着地型・滞在型の観光企画開発等

## 法第21条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	子供と自然をつなぐ地域プラットフォーム形成支援事業	東近江市内
2	琵琶湖水鳥・湿地センター維持管理事業	ラムサール条約登録湿地(琵琶湖)
3	たんぼのこ体験事業	県内全域
4	農村地域住民活動支援事業	県内全域
5	水産試験場公開講座	水産試験場(彦根市)
6	魚を学ぶ体験学習促進事業	醒井養鱒場(米原市)
7	琵琶湖漁業と湖魚料理を学べる体験学習会	県下一円
8	びわ湖の魚を学ぶ学校給食連携促進事業	県下一円
9	ウッド・ジョブ体感事業	彦根市、米原市、長浜市、高島市
10	森林環境学習「やまのこ」事業	県内全域
11	木育推進事業	県内全域
12	協働の森づくり啓発事業	県内全域
13	ビオトープ自然観察会	木の岡ビオトープ、家棟川ビオトープ
14	生物多様性しが戦略普及推進事業	県内全域
15	琵琶湖環状線小学生体験学習プログラム支援事業	—
16	しが環境教育推進事業	県内全域
17	環境学習支援事業	琵琶湖博物館環境学習センター(草津市)
18	「地域の力を学校へ」推進事業	県内全域
19	地域づくり型生涯カレッジ推進事業	県内全域
20	におねっとの運用	—
21	ラムサール条約関連事業	—
22	ラムサールびわっこ大使事業	—
23	びわ湖まちかどむらかど環境塾事業	県内全域
24	びわ湖フローティングスクール	琵琶湖
25	学習船「うみのこ」親子体験航海	琵琶湖
26	環境人材育成のための教材等作成事業	国内
27	県内大学生等への琵琶湖体験の機会提供	琵琶湖

## 法第21条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	体系的な環境学習推進事業	県内全域
29	学習船建造事業	県内
30	展示事業(再掲)	琵琶湖博物館(草津市)
31	びわこルールキッズ事業(再掲)	-
32	魚のゆりかご水田推進プロジェクト事業(再掲)	県内全域
33	「豊かな生きものを育む水田」取組拡大支援事業(再掲)	県内全域
34	琵琶湖講習	県内全域
35	びわ湖セミナー	県内全域
36	低炭素社会づくり学習支援事業	県内全域
37	しがのスポーツの魅力総合発信事業	県内全域
38	大津環境人育成事業	大津市
39	環境学習出前講座	彦根市内全域
40	ひこねエコフェスタ	滋賀県立大学
41	環境啓発事業	彦根市内全域
42	水質保全活動推進事業	湖東定住自立圏域
43	体験的学習推進事業(たんぼのこ体験事業)	彦根市内10小学校
44	森林環境学習「やまのこ」事業	彦根市内
45	木育活動支援事業	長浜市内保育園、幼稚園
46	アメニティ推進事業	長浜市内
47	環境にやさしい活動推進事業	長浜市内
48	水生生物少年少女調査隊事業	長浜市内
49	湖北野鳥センター管理運営事業	長浜市湖北町今西
50	森林環境学習「やまのこ」事業	長浜市内
51	ラムサール条約関連事業	近江八幡市西の湖
52	森林環境学習「やまのこ」	近江八幡市沖島
53	びわ湖フローティングスクール	琵琶湖、長浜市
54	環境学習講師派遣事業	草津市内および県内

## 法第21条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
55	環境学習教材貸出事業	草津市内および県内
56	こども環境会議	草津市役所
57	たんぼのこ体験事業	草津市内
58	水環境保全活動業務	赤野井湾および守山市内河川
59	森林環境学習「やまのこ」事業	守山市内小中学校
60	環境美化の日の取組(びわ湖の日の活動)	守山市内小中学校
61	びわ湖フローティングスクール事業	守山市内小中学校
62	琵琶湖総合保全市町交付金	守山市内幼稚園、保育園、こども園
63	琵琶湖総合保全市町交付金	守山市内小中学校
64	環境教育合同実践部会	守山市内小中学校
65	たんぼのこ体験事業	守山市内小学校
66	環境学習都市の推進	守山市、市外
67	自然観察の森管理事業	栗東市安養寺地区
68	自然体験学習センター管理運営経費	栗東市荒張地区
69	県補助農業振興事業(たんぼのこ体験事業)	栗東市内全域
70	森林環境学習事業	栗東市金勝地域
71	エコライフ地域住民活動推進事業 (エコライフ事業)	甲賀市内
72	びわ湖フローティングスクール事業	琵琶湖、長浜市等
73	琵琶湖に学ぶ小学生交流航海事業	琵琶湖、長浜市等
74	しが環境教育推進事業	甲賀市内指定校
75	環境教育副読本「あおいびわ湖」等の活用	甲賀市内各小中高等学校
76	森林環境学習事業「やまのこ」	甲賀市内各小学校
77	砂浜学習会	野洲市菖蒲地先あやめ浜
78	びわ湖環境学習会ヨシ苗ポットづくり体験	野洲市中主小学校
79	たんぼのこ体験事業	野洲市内小学校
80	森林環境学習やまのこ事業	野洲市内小学校
81	森林環境学習(やまのこ)事業	湖南市内全域

## 法第21条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
82	びわ湖フローティングスクール事業	琵琶湖 長浜・今津等
83	環境美化の日の取組(びわ湖の日の活動)	湖南市内小中学校
84	森林が育む人づくり事業	高島市全域
85	森林環境学習やまのこ事業	高島市全域
86	地球にやさしい環境事業	東近江市内
87	森林環境学習事業	県内施設
88	森林(もり)の専門家養成塾	東近江市内
89	ウッドスタート支援事業	東近江市内
90	生物多様性調査業務(再掲)	東近江市内
91	たんぼのこ体験事業	米原市内
92	森林環境学習「やまのこ」事業	竜王町内
93	「たんぼのこ」事業	竜王町内
94	やまのこ事業	多賀町内
95	琵琶湖疏水通船事業	第一琵琶湖疏水(大津(三井寺)～蹴上)

## 法第21条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。  
 ※1,9,38-94は施策実施市町の範囲を示している。

## 2-8 多様な主体の協働（法第 22 条関係）

琵琶湖保全再生施策は、その対象が森林、農地、市街地、河川、湖辺、湖内等の広範多岐にわたり、かつ、相互に密接な関係を有している。また、琵琶湖と人々との関わりも多様であり、関わる主体も国及び関係地方公共団体のみならず個人、事業者、特定非営利活動法人等様々であることから、多様な主体が琵琶湖の保全及び再生に対する認識を共有するとともに、それぞれの知見を活用し、より一層の連携を図ることが必要である。

### 環境省

#### ■琵琶湖保全再生等推進費（再掲）

琵琶湖の水質及び生態系の保全及び再生に寄与するため、現状の把握、解析モデルによる影響要因や影響度の分析、環境修復実証事業による効果検証等といった新たな手法により、湖辺の環境修復対策等の検討を行う。また、その成果を全国湖沼の保全及び再生の施策に活用する。

（平成 29 年度実績）

琵琶湖の水質及び生態系に関する現状把握  
湖辺部における環境修復実証事業（モデル事業）の実施

（平成 30 年度実績）

琵琶湖の水質及び生態系に関する現状把握  
水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価  
環境修復実証事業（モデル事業）による改善効果の検証

（令和元年度見込）

水質及び生態系モデルによる影響要因や影響度の分析・評価  
環境修復実証事業（モデル事業）による改善効果の検証  
湖辺環境の改善に向けた技術資料（素案）の作成

### 滋賀県

#### ■生物環境アドバイザー制度

「人と自然にやさしい建設工事」を実現するため、生物環境等の専門家からの指導助言を受けながら、公共施設の計画づくりや工事实施を行う。

（平成 29 年度実績）

適用箇所 12 箇所

（平成 30 年度実績）

適用箇所 12 箇所

（令和元年度見込）

適用箇所 13 箇所

#### ■淡海ネットワークセンター支援事業

地域づくりやまちづくり、福祉、環境、文化等の様々な分野における県民の自主的な社会的活動を総合的に支援することを目的とする（公財）淡海文化振興財団の運営に必

要な支援を行う。

(平成 29 年度実績)

情報提供、活動・組織基盤強化(未来ファンドおうみ等)、人材育成(おうみ未来塾)

(平成 30 年度実績)

情報提供、活動・組織基盤強化(未来ファンドおうみ等)、人材育成(おうみ未来塾)

(令和元年度見込)

情報提供、活動・組織基盤強化(未来ファンドおうみ等)、人材育成(おうみ未来塾)

## ■情報交流事業

琵琶湖博物館機能を活用し、県民、企業、団体等と協働して、みんなで琵琶湖のこ  
を感じ考える交流機会を提供し、住民各層と琵琶湖との各種交流イベントなどを実施す  
る。

(平成 29 年度実績)

各種講座、体験教室、研修、観察会等の交流事業の実施

(平成 30 年度実績)

各種講座、体験教室、研修、観察会等の交流事業の実施

(令和元年度見込)

各種講座、体験教室、研修、観察会等の交流事業の実施

## ■エコロシーが運用事業

県民や各種団体などが行う環境学習や活動がよりよいものとなっていくことを支援す  
るため、環境学習情報システム「エコロシーが」の保守管理を行う。

(平成 29 年度実績)

環境学習の企画やプログラム作りの際に役立つ事例・指導者・施設・教材・関連デー  
タなどの情報収集および県民等への情報提供

(平成 30 年度実績)

環境学習の企画やプログラム作りの際に役立つ事例・指導者・施設・教材・関連デー  
タなどの情報収集および県民等への情報提供

(令和元年度見込)

環境学習の企画やプログラム作りの際に役立つ事例・指導者・施設・教材・関連デー  
タなどの情報収集および県民等への情報提供

## ■県民参加の里山づくり事業

県民が森林づくり活動に参加できるような機会や取組を支援する。

(平成 29 年度実績)

県民参加の里山づくり 2 協定

(平成 30 年度実績)

県民参加の里山づくり 1 協定

(令和元年度見込)



■みずべ・みらい再生事業（ふるさとの川づくり協働事業）

地域が行う河川の竹木伐採等の河川愛護活動に対して費用の助成を行うとともに、これらの活動を支援するための川へ降りる階段等を整備する。

（平成 29 年度実績）

河川愛護活動支援

（平成 30 年度実績）

河川愛護活動支援

（令和元年度見込）

河川愛護活動支援

■琵琶湖活用推進事業【平成 29 年度事業終了】

琵琶湖の保全再生に向けて、琵琶湖を「守る」ために「活かす」、「活かす」ことで「守る」という好循環を生み出すため、「琵琶湖の活用」に向けた検討を行う。

（平成 29 年度実績）

検討会開催 4 回

■マザーレイクフォーラム推進事業

マザーレイク21 計画第 2 期計画の進行管理及び評価・提言を行う。また、多様な主体が思いと課題を共有し、団体・地域・分野を超えたつながりを育む。

（平成 29 年度実績）

マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催 1 回

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」、フェイスブックの運営、管理

（平成 30 年度実績）

マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催 1 回

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」、フェイスブックの運営、管理

（令和元年度見込）

マザーレイクフォーラムびわコミ会議の開催 1 回

みんなの情報交流サイト「マザーレイクフォーラム」、フェイスブックの運営、管理

『びわ湖まちかどむらかど環境塾』を県内各地で実施

■しがのふるさと支え合いプロジェクト [農林水産省 補助]

中山間地域の農村集落と企業や大学、NPO 法人等が協働・連携し、それぞれが有する知恵や資源、ネットワーク等の力を活かした取組を進め、コミュニティの維持や活性化を図る取組に対し、補助を行う。

（平成 29 年度実績）

—

（平成 30 年度実績）

農村集落等と協働活動を行う企業や大学等へ支援

農村集落等において、地域コミュニティの維持・活性化を図る活動や地域資源の活用等について、話し合い等による活性化計画書の作成に支援

活性化計画書に基づく活動に対する支援

(令和元年度見込)

農村集落等と協働活動を行う企業や大学等へ支援

農村集落等において、地域コミュニティの維持・活性化を図る活動や地域資源の活用等について、話し合い等による活性化計画書の作成に支援

活性化計画書に基づく活動に対する支援

### ■琵琶湖活用推進支援事業

琵琶湖の保全再生に向けて、琵琶湖を「守る」ために「活かす」、「活かす」ことで「守る」という好循環を生み出すため、琵琶湖活用の具体化を推進する。

(平成 29 年度実績)

—

(平成 30 年度実績)

琵琶湖に関わる多様な関係者で構成する「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の立ち上げ

(令和元年度見込)

「琵琶湖サポーターズ・ネットワーク」の運営、視察の受入れ等の実施

### ■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を、市町村等の協力を得て支援する。

(平成 29 年度実績)

滋賀県地域協議会に交付（滋賀県地域協議会から 24 団体に交付）

(平成 30 年度実績)

滋賀県地域協議会に交付（滋賀県地域協議会から 26 団体に交付）

(令和元年度見込)

滋賀県地域協議会に交付予定

### ■世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策〔農林水産省 補助〕（再掲）

地域共同による農地・農業用水等の保全管理活動、地域資源の質的向上を図る共同活動、施設の長寿命化のための活動等に対し、交付金を交付する。

(平成 29 年度実績)

対象組織数 718 組織、取組面積数 36, 104ha

(平成 30 年度実績)

対象組織数 728 組織、取組面積数 36, 663ha

(令和元年度見込)

対象組織数 557 組織、取組面積数 35,943ha

■国営造成施設管理体制整備促進事業（管理体制整備型）〔農林水産省 補助〕（再掲）

農業水利施設が有する多面的機能の発揮に対応した管理体制の整備を図るため、多様な主体の参加を促し、非農家が管理へ参画する仕組みづくりや、各土地改良区間等のネットワーク作りを促進することで、関連施設が適正管理される体制を構築する。

（平成 29 年度実績）

24 地区

（平成 30 年度実績）

24 地区

（令和元年度見込）

24 地区

■琵琶湖森林づくりパートナー協定（再掲）

協働で水源の森林づくりを進める。

（平成 29 年度実績）

協定地の下刈、間伐、枝打ち

森林活動の実施

（平成 30 年度実績）

協定地の下刈、間伐、枝打ち

森林活動の実施

（令和元年度見込）

協定地の下刈、間伐、枝打ち

森林活動の実施

■棚田地域の総合保全対策事業（再掲）

過疎・高齢化や獣害の多発等により耕作放棄地の発生が懸念される棚田地域において、「棚田ボランティア制度」による都市住民との共同作業を推進することで、棚田の良好な保全及び地域の活性化を図る。

（平成 29 年度実績）

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

（平成 30 年度実績）

棚田ボランティア実施地区 10 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

（令和元年度見込）

棚田ボランティア実施地区 9 地区、棚田トラスト制度の運営、棚田地域交流・研修会の開催 1 回

#### ■びわこ地球市民の森事業〔国土交通省 補助〕（再掲）

生物生息空間（ビオトープ）をつなぎネットワーク化するための拠点を確保するため、県民との協働（パートナーシップ）による森づくりを行う。

（平成 29 年度実績）

園路、植栽整備、四阿

（平成 30 年度実績）

園路、植栽、柵

（令和元年度見込）

—

#### ■淡海エコフオスター事業（再掲）

地域の環境美化を定期的に行うボランティア団体（企業、住民団体等）の活動支援（実施区域の一部に湖岸及び河川を含む）を行う。

（平成 29 年度実績）

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

（平成 30 年度実績）

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

（令和元年度見込）

活動希望場所の管理者等との調整、傷害保険及び賠償責任保険への加入費を支援

#### ■環境保全県民活動支援事業（再掲）

環境美化に対する県民等の意識の高揚を図る。

（平成 29 年度実績）

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

（平成 30 年度実績）

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

（令和元年度見込）

環境美化活動の実施、美しい湖国をつくる会への補助

#### ■協働の森づくり啓発事業（再掲）

森林を県民みんなで守り育てる意識の高揚と森づくりへの参加拡大等を図る。

（平成 29 年度実績）

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

（平成 30 年度実績）

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

（令和元年度見込）

広報誌の発行、その他森林づくりの普及啓発

#### ■「地域の力を学校へ」推進事業（再掲）

学校と支援者との連絡調整、相談・助言、企画・運営といったコーディネートを行い、琵琶湖の環境保全及び再生に関する連携授業を実施する。

(平成 29 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

連携授業実施校数 97 校

(平成 30 年度実績)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

連携授業実施校数 94 校

(令和元年度見込)

学校支援メニューフェアの開催 (1 回)

### ■「びわ湖の日」活動推進事業 (再掲)

「びわ湖の日」の意義や琵琶湖の大切さなどを県民等に広く周知する。

(平成 29 年度実績)

民間企業や大学などとの協働による「食」や「学び」を通じた「びわ湖の日」の普及啓発と新たに「下流域」へ広める取組の展開

(平成 30 年度実績)

7 月 1 日「びわ湖の日」から 8 月 11 日「山の日」までを重点期間として、民間企業や大学などの協力を得て、琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動 (びわ活) を新たに展開

(令和元年度見込)

7 月 1 日「びわ湖の日」から 8 月 11 日「山の日」までを重点期間として、民間企業や大学などの協力を得て、琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動 (びわ活) を展開

### ■びわ湖まちかどむらかど環境塾事業 (再掲)

より多くの県民に「マザーレイク 21 計画」とは何か、琵琶湖の総合保全とは何かについて知ってもらい、琵琶湖をもう一度見つめ直し、暮らしを琵琶湖に近づけるため、身近な生活の場に入り込み、環境保全のネットワークの輪を広げる「びわ湖まちかどむらかど環境塾」を開催する。

(平成 29 年度実績)

18 回実施

(平成 30 年度実績)

14 回実施

(令和元年度見込)

15 回実施

### ■低炭素社会づくり学習支援事業 (再掲)

低炭素社会づくりに関する環境学習を推進するため、学校や地域において、講座を実施する。

(平成 29 年度実績)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施

(平成 30 年度実績)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 121 回

(令和元年度見込)

低炭素社会づくり学習に係る授業、講座実施 120 回

#### ■山と農のにぎわい創出事業【令和元年度新規施策】

集落が、多様な主体（企業や大学、森林組合、観光協会等）と連携した農地等の地域資源の保全や、地域資源を観光資源として磨き上げつつ「農泊」を推進することにより、所得の向上や地域コミュニティの活性化を図る。

(令和元年度見込)

委託事業（プラットフォームの運営）一式

### 彦根市

#### ■環境保全活動支援

外来水生植物駆除やオニバス保全等の環境保全活動を精力的に実施する市民団体や学生の活動に対し、広報などの側面的支援を行う。

(平成 29 年度実績)

彦根城オニバスプロジェクト、ナガエツルノゲイトウ駆除活動等

里親講習会開催(1回)、観察会(1回)、視察研修(1回)、保全活動(通年)、駆除活動(10回)、保護活動・調査支援(通年)

(平成 30 年度実績)

彦根城オニバスプロジェクト、希少生物保護活動等

里親講習会開催(1回)、観察会(1回)

(令和元年度見込)

彦根城オニバスプロジェクト、希少生物保護活動等

里親講習会開催(1回)、観察会(1回)

### 長浜市

#### ■市民参加の里山づくり【平成 29 年度事業終了】

市民と森づくり団体との共生や交流を深め、森林に対する意識高揚と、木材の良さを伝え、更には里山保全を通じて活力ある森づくり活動・研修や啓発イベントを実施する。

(平成 29 年度実績)

森づくり講座全 5 回（参加者：森づくりクラブ加入団体他 場所：虎御前山他）

#### ■県民参加の里山づくり【平成 29 年度事業終了】

市民と森づくり団体との共生や交流を深め、森林に対する意識高揚と、木材の良さを伝え、更には里山保全を通じて活力ある森づくり活動・研修や啓発イベントを実施する。

(平成 29 年度実績)

森づくり講座全 5 回 (参加者：森づくりクラブ加入団体他 場所：虎御前山他)

#### ■森林・山村多面的機能発揮対策交付金 [林野庁 補助] (再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

(平成 29 年度実績)

10 団体に交付

(平成 30 年度実績)

11 団体に交付

(令和元年度見込)

9 団体に交付

### 近江八幡市

#### ■沖島離島振興事業

沖島の島内経済循環の仕組みづくり、流出人口の抑制及び移住者の増加を図り、持続可能な島づくりを行う。

(平成 29 年度実績)

空き家利活用事業、沖島 PR 事業、沖島ファンクラブ「もんで」事業

(平成 30 年度実績)

沖島離島振興推進協議会の活動支援、補助金交付

地域おこし協力隊の配置 1 名

(令和元年度見込)

沖島町離島振興推進協議会の活動支援、補助金交付

地域おこし協力隊の配置 2 名

#### ■近江八幡市環境まちづくり事業

市民団体による市内の河川、湖岸、山林等の清掃、環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発、ヨシ群落保全、西の湖ヨシ灯り展等を通して、市内環境の保全及び美化意識の高揚を図る。

(平成 29 年度実績)

市民団体による白鳥川、山本川、琵琶湖岸等の清掃活動

環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発

ヨシ群落の保全業務

西の湖ヨシ灯り展実施支援

(平成 30 年度実績)

市民団体による白鳥川、山本川、琵琶湖岸等の清掃活動  
環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発

ヨシ群落の保全業務

西の湖ヨシ灯り展実施支援

(令和元年度見込)

市民団体による白鳥川、山本川、琵琶湖岸等の清掃活動  
環境美化推進協議会による不法投棄禁止啓発

ヨシ群落の保全業務

第13回西の湖ヨシ灯り展実施支援

## 守山市

### ■赤野井湾再生プロジェクトの活動支援

当プロジェクトの活動（水草の繁茂状況の監視・除去、啓発活動、学習会の開催、水質調査等）を支援する。

(平成29年度実績)

オオバナミズキンバイ・ごみ除去作業(6/25)等実施

(平成30年度実績)

琵琶湖の湖底ごみ除去活動(6/9)等実施

(令和元年度見込)

琵琶湖の湖底ごみ除去活動(6/23)等実施予定

## 甲賀市

### ■緑化推進委員会補助

地域の緑づくりの推進や緑化意識の向上を図るため、市緑化推進委員会の活動・運営経費へ補助する。

(平成29年度実績)

緑化樹配布、緑の少年団活動支援

(平成30年度実績)

緑化樹配布、緑の少年団活動支援

(令和元年度見込)

緑化樹配布、緑の少年団活動支援

### ■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕(再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

(平成29年度実績)

1団体に交付

(平成30年度実績)



1 団体に交付  
(令和元年度見込)

—

#### ■上下流連携の森林づくり事業

水源森林保全のため、林業体験等により、上下流住民が交流・連携した森林保全活動へ補助する。

(平成 29 年度実績)

1 団体に補助

(平成 30 年度実績)

1 団体に補助

(令和元年度見込)

1 団体に補助

#### ■木の駅プロジェクト推奨事業

間伐等、未利用材を搬出し地域通貨と交換する活動団体(自伐林家)の取り組みを支援し、間伐の促進及びエネルギーの地産地消の取組を進め、多様で健全な森林づくりへの寄与及び地域経済の活性化を図る。

(平成 29 年度実績)

搬出運搬量 130.3 m<sup>3</sup>

(平成 30 年度実績)

搬出運搬量 175.0 m<sup>3</sup>

(令和元年度見込)

—

#### ■木の駅プロジェクト支援事業

間伐等、未利用材を搬出し地域通貨と交換する活動団体(自伐林家)の取り組みを支援し、間伐の促進及びエネルギーの地産地消の取組を進め、多様で健全な森林づくりへの寄与及び地域経済の活性化を図る。

(平成 29 年度実績)

搬出運搬量 104.2 t、自伐型林業研修会の開催

(平成 30 年度実績)

搬出運搬量 140.0 t

(令和元年度見込)

搬出運搬量 160.0 t

### 野洲市

#### ■森林・山村多面的機能発揮対策交付金 [林野庁 補助] (再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取

組を支援する。

(平成 29 年度実績)

2 団体に交付

(平成 30 年度実績)

2 団体に交付

(令和元年度見込)

—

## 高島市

### ■森林・山村多面的機能発揮対策交付金 [林野庁 補助] (再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

(平成 29 年度実績)

1 団体に交付

(平成 30 年度実績)

1 団体に交付

(令和元年度見込)

5 団体に交付

## 東近江市

### ■森林・山村多面的機能発揮対策交付金 [林野庁 補助] (再掲)

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

(平成 29 年度実績)

3 団体に交付

(平成 30 年度実績)

3 団体に交付

(令和元年度見込)

3 団体に交付

## 米原市

### ■森林保護育成事業

森林整備の多様な担い手を育成するため森林塾を開催する。

(平成 29 年度実績)

森林塾実施

(平成 30 年度実績)

森林塾実施、クラフト教室実施

(令和元年度見込)

## 植樹祭県民総ぐるみプロジェクト事業

### ■森林保護育成事業（再掲）

森林整備の担い手である森林組合や木の駅実行委員会に対し支援する。

（平成 29 年度実績）

地域おこし協力隊の配置 3 人

境界明確化補助 74.55ha

木の駅事業補助

（平成 30 年度実績）

地域おこし協力隊の配置 3 人（継続）

境界明確化補助 70.75ha

高性能林業機械導入補助

木の駅事業補助

（令和元年度見込）

地域おこし協力隊の配置 3 人（継続）

境界明確化補助 70ha

### ■森林・山村多面的機能発揮対策交付金〔林野庁 補助〕（再掲）

森林の有する多面的機能の発揮に向け、地域住民等による森林の保全管理活動等の取組を支援する。

（平成 29 年度実績）

3 団体に交付

（平成 30 年度実績）

3 団体に交付

（令和元年度見込）

3 団体に交付

## 多賀町

### ■緑化推進委員会補助

地域の緑づくりの推進や緑化意識の向上のため、実施主体へ補助を行う。

（平成 29 年度実績）

街頭募金活動、緑化推進啓発事業

（平成 30 年度実績）

街頭募金活動、緑化推進啓発事業

（令和元年度見込）

緑の募金活動、ふるさと楽市にて啓発

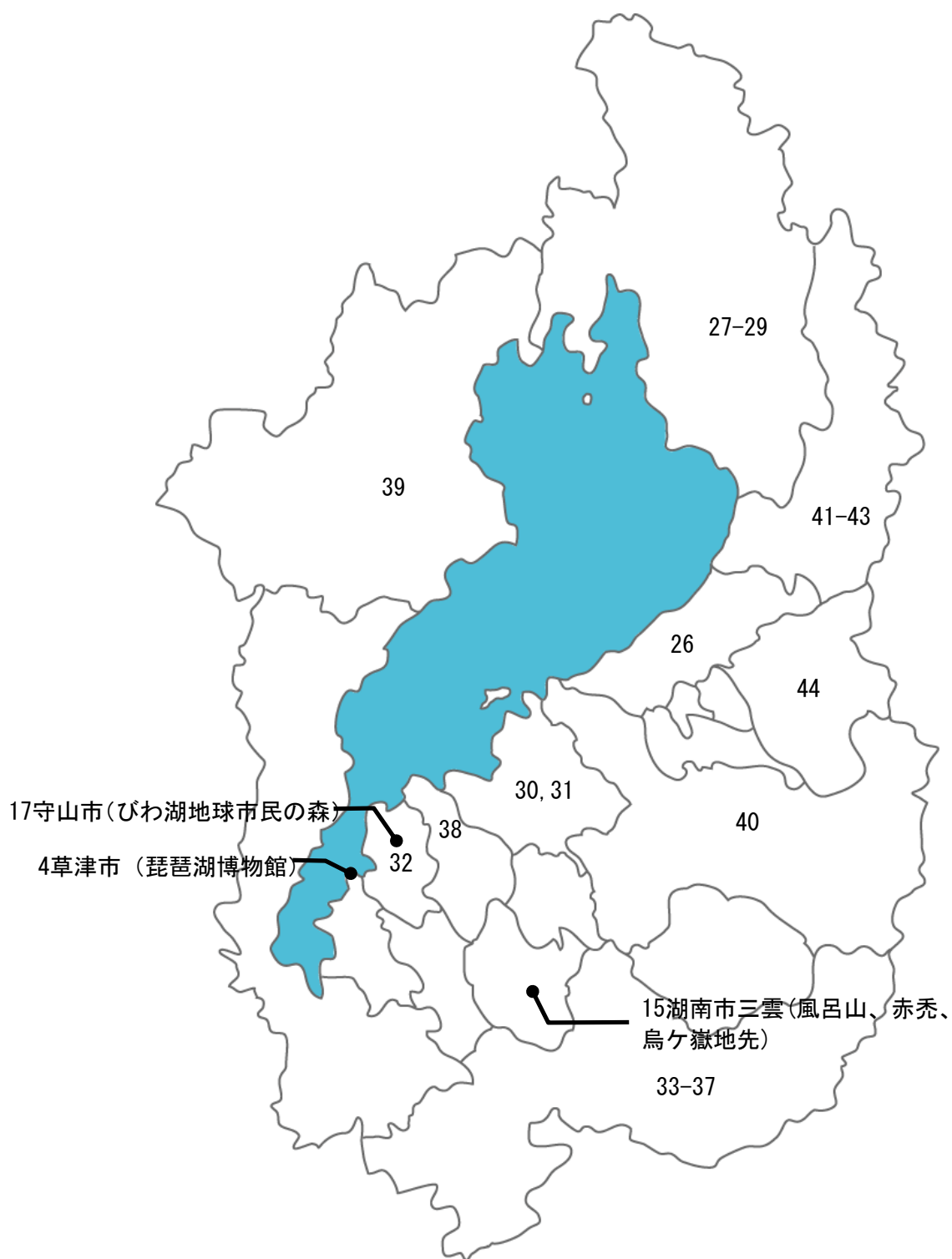
## 法第22条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
1	琵琶湖保全再生等推進費(再掲)	琵琶湖一帯の湖辺域
2	生物環境アドバイザー制度	県内全域
3	淡海ネットワークセンター支援事業	県内全域
4	情報交流事業	琵琶湖博物館(草津市)
5	エコロシーが運用事業	県内全域
6	県民参加の里山づくり事業	県内全域
7	みずべ・みらい再生事業(ふるさとの川づくり協働事業)	県内全域
8	琵琶湖活用推進事業	—
9	マザーレイクフォーラム推進事業	県内及び琵琶湖淀川流域圏
10	しがのふるさと支え合いプロジェクト	中山間地域等
11	琵琶湖活用推進支援事業	—
12	森林・山村多面的機能発揮対策交付金	県内全域
13	世代をつなぐ農村まるごと保全向上対策(再掲)	農振農用地等
14	国営造成施設管理体制整備促進事業(管理体制整備型)(再掲)	13市4町
15	琵琶湖森林づくりパートナー協定(再掲)	湖南市三雲(風呂山、赤禿、烏ヶ嶽地先)
16	棚田地域の総合保全対策事業(再掲)	県内棚田地域12地区
17	びわこ地球市民の森事業(再掲)	びわこ地球市民の森(守山市)
18	淡海エコフオスター事業(再掲)	県内全域
19	環境保全県民活動支援事業(再掲)	県内全域
20	協働の森づくり啓発事業(再掲)	県内全域
21	「地域の力を学校へ」推進事業(再掲)	県内全域
22	「びわ湖の日」活動推進事業(再掲)	県内全域
23	びわ湖まちかどむらかど環境塾事業(再掲)	県内全域
24	低炭素社会づくり学習支援事業	県内全域
25	山と農のにぎわい創出事業	県内全域
26	環境保全活動支援	彦根市内全域
27	市民参加の里山づくり	長浜市内

## 法第22条関係施策一覧

NO.	施策名	施策実施地域
28	県民参加の里山づくり	長浜市内
29	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	長浜市内
30	沖島離島振興事業	近江八幡市沖島
31	近江八幡市環境まちづくり事業	近江八幡市内一円
32	赤野井湾再生プロジェクトの活動支援	守山市赤野井湾一帯
33	緑化推進委員会補助	甲賀市内
34	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	甲賀市内
35	上下流連携の森林づくり事業	甲賀市内
36	木の駅プロジェクト推奨事業	甲賀市内
37	木の駅プロジェクト支援事業	甲賀市内
38	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	野洲市内
39	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	高島市内
40	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	東近江市内
41	森林保護育成事業	米原市内
42	森林保護育成事業	米原市内
43	森林・山村多面的機能発揮対策交付金(再掲)	米原市内
44	緑化推進委員会補助	多賀町内

## 法第22条関係施策位置図



※流域全体で取り組まれている施策は示していない。  
※26-44は施策実施市町の範囲を示している。